滿洲日報

夕刊

三月十一日

發行人 木下 鈴木 編輯人 山口 山 印刷人 太郎 二郎 大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

勞働法案の運命

衆議院を通過しても 貴族院は審議未了か

【東京十一日發】議會に提出された勞働組合法案は去月二十四日衆議院本會議に上程二十六日から委員會の審議に移つたがなほ質疑終らず數名の質問通告者を殘しをり數日にして衆議院を通過するも貴族院で審議未了となるは最早確實となつた、何分野黨の質問に對し政府側の答辯が明確を缺き且つ安達内相か貴族院その他各委員會に引つ張り凧となり本委員會に繼續的出席不能のため質問は長延き何時果てるとも見當がつかない有樣であるから野黨は内相のみならず首相の登院を機會に首相の答辯を要求し更に藏相農相法相商相陸相海相等に對する質問も留保されてゐるので委員會の審議は尚數日を要すべくともすれば衆議院のみにて握り潰しとなるやも測られぬ形勢にある

道廳問題緊急質問

阪本氏、地方民の激昂對策に注意

貴族院本會議（十一日）

【東京十一日發】十一日の貴族院本會議は午前十時十七分振鈴、徳川議長議長席に着き諸般の報告あつて二十七分開議劈頭阪本釤之助氏（同和）忠淸南道々廳移轉費復活に關する緊急質問で發言を求め議長これを起立に諮り多數起立して成立

阪本釤之助氏

阪本氏 忠淸南道々廳移轉費復活は昨日の豫算總會で決定したが本問題は朝鮮において非常な論議の中心となり各道においてそれ〴〵決議等をなしそれが我等の手許にまで幾通となく來てゐるのである、而して豫算總會における決議を以て朝鮮地方民は貴族院の方針既に決したものと信ずるであらう、從って今まで騷いでゐた公州方面の地方民は激昂することゝ思ふがこれに對し政府は如何なる方針を取るか、又政府は公州において百數十名を拘束し且つ郵便電信さへも差押へてゐるとのことであるが何故かゝることをするか、内地の問題よりも朝鮮の問題は愼重に扱はねばならぬはずであるが、政府は如何にしてこれに臨むか

松田拓相 最近の電報によれば貴族院の分科會で復活が議決された旨の報道により公州の商店一戸閉店したとの報告あるが百數十名を拘束したとかいふやうな報告には接してゐない、治安の維持については充分注意してゐる

阪本氏 拓相の答辯は私の質問に合致しないのみならず少し樂觀に過ぎはせぬか、私の憂ふることが不幸にして的中することのないやうに希望する

と復活實施と朝鮮の治安維持につき一本釘を打つて降壇

次いで日程を變更して

一、簡易生命保險法中改正法律案（政府提出、衆議院送附）第一讀會

を上程、高橋是也氏（交友）の再質問に對し小泉遞相よりこれが民業壓迫をせぬことを答辯し、なほ櫻山商工次官より本案に對する商工省側の意見を述べたが高橋氏滿足せず再三登壇し例の如くだら〳〵と述べ立てるので柳原義光伯（研究）が耐まり兼ねて「私は耳が遠いからもつと大きな聲で願ひます」と大聲で怒鳴る、高橋氏構はず續け小泉遞相と執拗に質問應答を繰返す、次に

柳澤保惠伯（研究） 統計上より見て細民は多産多死であるのであるから本案の目的が細民救濟に在りとするならば當然當歳からとすべきであるにかゝはらず何故三歳からとしたか

小泉遞相 御尤もであるがさうすると死亡者が多くなる結果生存者の負擔が多くなるやうなことになる

柳澤伯 將來は二歳以下をも加へるやうにされたい

と希望しこれにてやつと質問を終り九名の特別委員に附託、次いで

一、寄生虫病豫防法案（政府提出衆議院送附）第一讀會

齋藤内務政務次官の説明あって衛生組合法委員に併託

一、輸出生糸檢査法中改正法律案（同上）

町田農相の説明があつて九名の委員に附託

一、耕地整理法中改正法律案（同上）

町田農相の説明後柳澤保惠伯の質問があつて減税委員に併託

一、國立公園法案（同上）

一、土地收用法中改正法律案（同上）

を一括上程し齋藤内務政務次官の説明あつて九名の委員に附託し零時十三分休憩

小兒保險の年齡

二歳以下をも加へよ 柳澤保惠伯の質問

首相の答辯は避ける

けふの豫算總會

【東京十一日發】濱口首相は今朝灌腸の結果約五十グラムの排便を見たが容體は別に變りはないといふに主治醫間の意見一致した十一日は午後一時貴族院に出席し次で衆議院豫算總會に出席するが裁判所廢止問題等複雜な質問を受くる時は首相の容體に變化を來す虞あり武内委員長より島田政友會總務に交渉の結果これ等の質問は後廻しとするに妥協成立した、よつて濱口首相は豫算總會には顔だけ出すはず

道廳問題は飽迄院議を尊重

與黨幹部の方針決定

【東京十一日發】民政黨の櫻内幹事長、山道、森田、牧山の院内總務等は十日午後七時院内にて貴族院豫算總會において朝鮮忠淸南道々廳移轉費復活に對する方策につき協議した結果この際與黨として飽く迄院議尊重の方針を以て押し進む事に決定し兩院協議會が開かれる場合には衆議院側委員は全部與黨員のみを選び貴族院側と折衝する方針を決定して九時散會した

道廳問題と研究會の態度

【東京十日發】貴族院研究會は十日午後院内に緊急協議員會を開き民政黨勅選山川端夫氏より忠淸南道々廳移轉費復活決議に對し除外例要求ありたるにつき協議の結果本問題の如く常務委員會も協議員會も政務審査部も一致して復活に決定せる問題に對しては研究會の決議拘束の精神を發揮し假令民政黨に黨籍を有するとも除外例を認めざる事に決定した、右は今後減税案その他の態度決定にも適用さるべくその影響は至大のものありと見られる

首相登院に貴院同情

【東京十一日發】濱口首相が悲壯なる決意を以て登院し十日午後の貴族院豫算總會において病軀を提げて國務に盡瘁せんとする固き決意を述べたるに對し貴族院各派側では一致して異口同音に多大の同情を寄せてゐる、卽ち濱口首相の憔悴せる姿を見ては到底會期中登院して質問の矢面に立つ事は不可能であらう議員としてもあの病首相に對し痛烈なる質問をなす事は情において忍びないものがある濱口首相としては今後益々快方に向ひ國務に盡瘁し得ると考へてゐる

けさの首相 元氣は益々良い

新聞や速記錄を讀む

【東京十一日發】濱口首相は昨日の登院第一日には可成り疲勞したやうであつたが昨夜は良く熟睡し今朝は八時に起床元氣は一層恢復した、九時トーストと紅茶で簡單に朝食を濟まし安樂椅子によつて新聞や速記錄を讀み十時半に眞鍋兩主治醫の診斷を受けたが別に懸念すべきところもないとのことであつた、それから江木鐵相、次いで小山衆議院副議長三木武吉、原常務顧問、櫻内幹事長等が容體如何にと見舞に驅けつけたが中島秘書官は「元氣益々良い」といつてゐる

將來の失業救濟も充分研究してやる

政友安藤氏と安達内相の問答

衆議院豫算總會（十一日）

【東京十一日發】濱口首相の初出席を非常な緊張を以て期待された十一日の衆議院豫算總會は首相の登院が午後一時になつたので張り合ひ拔けの氣味で午前十時三十五分開會、失業救濟に關する安藤正純氏の質問に入る

安藤正純（政） 失業公債の道路事業計畫は三十二府縣に亘つてゐるが殘りの十四縣は失業救濟の必要が無いのか

安達内相 國道修築を遣らぬ縣が十四あつたが國道工事の無い縣には三十萬圓宛補助する外府縣道を適當に按配してある

安藤氏 豫算編成に關し一度國道修築費に削減を加へて置いて今ここに失業救濟のため又國道修築事業を起すのは前後撞着ではないか

内相 徹底的整理緊縮をなすは財政の根本方針である、只失業者が續出してこれが對策を忽せにする事が出來ぬから臨時緊急の措置として救濟事業に適する道路工事を起す事にしたのであつて何等の矛盾はない

安藤氏 更に救濟人員の延數を問ひ失業者數に比し救濟人員の少きを難じ移動勞働者に對する救濟の行き屆かざる點を指摘したる後

安藤氏 一千七百五十萬圓の失業救濟費を府縣に負擔せしめる事になるが窮乏せる府縣が斯くの如き負擔に堪へ得ると思ふか

内相 救濟事業は延いてその地方の發展を招來する所以だから府縣も喜んでこれを負擔せんとしてゐる

安藤氏 この失業救濟事業は一年限りの計畫だが一年經てば失業者は無くなると考へるのが後年度はどうする積りか

内相 經濟界は非常な急變の過程にあるから失業救濟事業の結果と財界の状況とを見て明年は更に研究の上方針を樹てる積りである

安藤氏 朝鮮では三年繼續の失業救濟事業を計畫してゐるのに内地では何故一年限りとしたか

安達内相 前言を繰返し「二、三年先の事を考へるのは早計だ」と口走ると安藤氏松田拓相を捉へて「朝鮮は早計か」と窘めつけ内相拓相を交々引つ張り出し内地と朝鮮の失業救濟計畫の矛盾を責め立て

安藤氏 最後に道路修築事業は黨略に利用するとの噂があるから十分注意されたいと警告し、次で過日の島田氏の質問に答へて

拓相 臺灣總督、關東長官の滯京につき御非難があつたが政務に關する打合せ濟み次第歸任せしめると答へ零時十三分休憩

東支鐵は七年前の經營方針に還元

明年度豫算會議でルイ局長緊縮と能率增進を力説

（寫眞はル局長）

【ハルビン特電十日發】一九三一年度の東支鐵道が歩む方向を決定する重要會議は十日午前十一時から管理局で開會、各科長、技師、理事會方面の幹部百數十名列席、ルデイ局長は約二時間にわたり世界經濟界の關係、各國鐵道界不況のなほり、東支鐵道は昨年の收入減と世界的經濟の緊縮の痛切なることおよび財政の緊縮により汽車、運轉の能率の合理化による營業、材料等現業方面の統制に數百萬金留の節約を述べ、勞働者の經濟化と相互責任を明かにする點を注意し、本年度の豫算編成はその根據を二四年度に基調を置いた顚末を報告し各員の自覺を促しカリーナ氏は技術方面の合理化を說き午後三時閉會、十一日も引續きサイコフスキー氏その他の報告あり、

收入狀況 から東支の現狀を惡化する を豫期し露支協定の締結された一九二四年オストロモフ氏の建策經營案に還元し、そこに更生の途を發見しやうとするので露支正式會議に東支經營協定を議せんとする莫全權入露前特に二四年を基調とせよと力説したルデイ氏の報告は意義あるものと見られてゐる、當時の東支從業員は約一萬六千名で現在は二萬を超えてゐるから二四年制とすると數千名はまだ淘汰される運命にある

陸軍定期異動

十一日附で發表さる

【東京十一日發】陸軍定期異動は十一日發表された

進級

任陸軍中將

陸軍少將 鎌田彌彦

同 毛内靖胤

任陸軍少將

憲兵大佐 小山田潔

輜重兵大佐 山田襄雄

步兵大佐 林茂清

同 山田健三

騎兵大佐 原常茂

騎兵大佐 茂木謙之助

一等軍醫正 井上隼雄

任軍醫監

一等藥劑正 田口文太

任藥劑監

同 橋本盛十郎

異動

第一特命檢閲使被仰附 陸軍大將 南次郎

第一特命檢閲使隨員被仰附 陸軍少將 西尾壽造

第二特命檢閲使被仰附 陸軍大將 鈴木孝雄

第二特命檢閲使隨員被仰附 陸軍少將 廣瀨猛

近衞步兵第一旅團長 陸軍少將 深見新之助

補由良要塞司令官 步兵第十六旅團長 陸軍少將 大塚堅之助

補近衞步兵第一旅團長 陸軍少將 林茂清

補步兵第十六旅團長 步兵第二十二旅團長 陸軍少將 石坂弘毅

補第八師團司令部附 陸軍少將 山田健三

補步兵第二十二旅團長 騎兵監部附 陸軍少將 宇佐見興屋

補騎兵第三旅團長 陸軍少將 原常茂

補騎兵監部附 陸軍少將 茂木謙之助

補軍馬補充部附

待命

由良要塞司令官 陸軍中將 大村有隣

第八師團司令部附 陸軍少將 石丸志都磨

騎兵第三旅團長 陸軍少將 石川巖彦

陸軍少將 小山田潔

同 山田襄雄

第八師團軍醫部長 軍醫監 井上隼雄

藥劑監 橋本盛十郎

濱口首相 午前中は休養

【東京十一日發】濱口首相は十一日午前中登院貴族院本會議に出席し挨拶を述べる筈の處都合により午前中は官邸にて休養し午後一時登院し貴族院本會議に出席し挨拶を述べ次で衆議院豫算總會にも出席する事となつた

佛支交渉近く開始

法權撤廢租界還附等に關して 駐支佛公使南京へ

【北平特電十一日發】駐支フランス公使ウイルデン氏は十日夕北平發南京へ向つた滯在約三ケ月、法權問題を中心に漢口租界、膠州灣租借地の還附問題を交渉の筈で、その南下は各方面から重視されてゐる

本草綱目と西園寺老公

（久保田博士の研究）

奉天醫大の久保田博士から和漢藥標本目錄一冊を贈られた。右は標本目錄と題字してあるもの、實に立派な一つの研究である。岡田助手の勞をも多とした い。

◇

此の種の研究は由來日本では顧みられず、却て獨逸人が靑島時代大いに研究し、山東が古から藥草の產地であるところに目をつけ、その栽培をも奬勵したのであつた。獨逸書には二三これに關する著書をも見る。日本では東京帝大でも相當に研究して居るらしいが、未だ廣範圍には涉つて居ない。德川義親侯も興味を持つて手をつけられたとも聞いて居るが、どの程度か不明である。

和漢藥標本目標だけでは久保田博士の研究程度を云爲することは出來ないが、目標を通じて想像するに、恐らく自分の見た範圍では、今までに發表された以上の研究を持つて居らるゝものと思ふ。

滿洲に於ける醫大としては誠に意義のある研究で、此の上とも續けられんことを切に希望する。

◇

所で思ひ出すのは數年前のことである。支那からの歸途墓參の爲め京都に立ち寄つた。丁度西園寺老公が白川の邸に居られたので、中川小十郎氏と一緒にお目にかゝつた時、支那政局の話から偶然にも「本草綱目」の話に這入つたのであつた。

老公は貝原益軒を通じての本草綱目を委しく知つて居られたので、自分は、是非これは國譯本草綱目全集といふ樣なものを出し、それに支那の醫者の處方箋と、日本藥學士の處方箋を研究をつける必要がある。甘年を要する大事業で、と申上げた。

老公は非常に共鳴され、それは是非あなたがやるがいゝ。そんな國家的事業なら費用はいくらでも出來ませう、と云はれたが、他に仕事を持つて居た自分にはそれに乘り出す勇氣もなく、又それを統一完成する才もないのでそのまゝになつた最近東京春陽堂から國譯本草綱目が出版されて居るが、二年かゝつて漸く六册出ただけで、今後幾年かかるかわからない。而もほんの和譯したといふだけである。

それだけでも可成りの大事業であると思ふ。

久保田博士、岡田助手の研究は多年自分の思つて居た事と合致したので昔を思ひ出して。（竹公）

莫露支交渉全權は來十五日出發入露

特別列車の準備了る

【ハルビン特電十一日發】露支國交恢復の重要使命を帶びて再入露する莫全權一行のため東支鐵道は貨車三、食堂車一、客車四からなる特別列車を十日準備した、一行はモスクワにて使用するため二臺の自動車を攜行するが、會議は相當永びくらしく、一行は十五日出發の筈

滿鐵の勘定科目合理的に改善

七年度豫算より實施

滿鐵經理部の現在施行せる勘定科目は明治四十年頃三井式を採用せるものを其儘踏襲今日に至つたが其間幾度か必要に應じ小修正が加へられたが社業の發展並に事業部門の擴張等に伴ひ著るしく不便なものとなり經理部當局ではこれを合理化して時代に適應するものたらしむるため山本前總裁時代以來三年越しで

改正案の 研究に着手中であつたが何分勘定科目の改正は本社關係のみでなく約廿年來現制に慣れた社業の全末梢機關の經理事務に波及影響する關係上却々捗る運びに至らなかつたが最近漸く成案を得るに至り近く總裁の決裁を經て本六年月の昭和七年度豫算編成期よりこれが實施をみる豫定であるが現行のものは大體炭礦、地方、製鐵等各事業別に款を設けその下に作業別に項、亞項、目等があり簡に過ぎるものゝある一方經理の實務上煩雜を極める點多く經理上の統計數字を

總攬的に 業務上の參考資料とするが如き場合非常に遺憾な點が多かつたが今回經理部の企圖せる改正は能率上からも刷新を結果するものと期待されてゐる

佛投資團が羅國に融通決定

【パリー十日發】フランス銀行家を中心とする國際共同投資團はルーマニアの農工業振興、鐵道擴張資金として十三億二千五百萬フランの募債引受をなした、右は過度の金集中に對する調節策の一と見られてゐる

駐哈波領事渡日

【ハルビン特電十一日發】ハルビ

交渉經過報告に木村理事歸連

今夜八時着列車で

木村滿鐵理事は鐵道交渉の經過を重役會議に報告のため松岡社員同伴十一日十三時廿六分奉天驛發列車にて大連へ向つたが遲くも來る廿日までに奉天に引返し來る筈、なほ岸田囑託、穗積參事も一兩日中歸連の筈【奉天電話】

滿鐵重要案件の決裁手續を改善

總務部で研究の結果

滿鐵の重役會議に附議さるべき事項は從來會社の根本方針に關する事項に限ることゝなつてゐたが近來種々の問題が複雜してゐるので自然愼重審議を要する所から事務上のことまで重役の

合議によ つて決する狀態となつたが殊に仙石總裁は一つの部に限られた局部的の問題でも容易に決裁を與へず書類傳達者たる文書課長が部長の意を含んで說明したのでは滿足せず再び書類を返還し更めて重役會議に附議させることゝ本狀態である、しかし重役會議に附議するには書類を各理事に廻附してそれ〴〵署名を求めてからでなくては提出し得ないことゝなつてゐるので決裁を急ぐものは不便であり何とか改善の方法を講じやうと懸案になつてゐたがこの程總務部の人事整動を機會に本問題の解決に着手し

愈々改善 されることゝなつた、それは仙石總裁は意思が充分理解しない書類には決裁を與へないといふに一貫してゐるので今後總裁の決裁を得べき書類は總務部の手を通さず直接各部長が出頭して說明しその場で決裁を受けることゝなつた、又重役會議の召集議案提出その他重役會議に關する事務は從來文書課長が行つてゐたが今後は總務部次長が取扱ふことゝなりこれ亦事務の刷新を圖ることゝなつたこれと同時に總務部次長の一手に引受けてゐた傍系會社に關する事務、社外との應接等總務の大半は庶務課長が代理することゝなるだらうと

共匪討伐に山西軍は大喜び

【北平特電十一日發】何應欽氏から山西當局へ、共匪の討伐には大軍を要するが山西軍にして軍餉に苦みつゝある際、各軍長協議の上有力部隊四五ケ師を南下せしめては如何、一切の軍費は中央より支給するとの[illegible]式な電報があつたので各軍長は大に贊成し目下討伐軍を選拔中

彈藥を準備

【北平特電十一日發】太原兵工廠では南京當局の依賴で頻りに彈藥の製造を急いでゐるが右は共匪討伐のために使用さるゝものであるが既に二個貨車南下した

ン駐在ポーランド領事バリンスキー氏は約二ケ月間の豫定で大連經由南下上海へ向ひ直に日本に渡り日本の商工業其他一般の狀況視察のため十日出發した

黒省教育團

來月日本視察

【ハルビン特電十一日發】黒龍江教育廳長を始め一行十二名は來月十五日チチハルを出發、日本の教育狀況視察のため約一ケ月間の豫定で哈爾鐵經由日本へ向ふと

鐵道部次長代理

滿鐵々道部次長鈴木二郎氏病氣歸省中につき十一日附滿鐵社報を以て左の如く事務代理の辭令が發表になつたが猪田公司氏は十一日より本社部長室にて代理事務を執ることゝなつた

埠頭事務所長參事 猪田公司

鐵道部次長技師鈴木二郎不在中代理を命ず

人事

▲牧野虎次氏（大阪府囑託） 十一日入港奔洗丸で來連

▲原徹一氏（内務省營養研究所部長）同上

▲田中作市氏（陸軍技師） 同上

▲江崎郁郎氏（國民新聞記者） 同上

壺茶

◇…滿電專務の橫田多喜助氏さん、當年五十歳とは見えぬ血色、何人かが「貴方は特殊ある强壯劑でも愛用されてゐますか」など失禮な質問を發したと假定せよ

◇…圓轉滑脫の橫田さんでもムツとして「冗談いつちや困ります この元氣は攝生のお陰ですよ」とおつしやるに違ひない

◇…橫田さんの述懷に曰く

私は學生時代は非常に虛弱だつたので徵兵檢査不合格、役所から兵役免除の通知を受けた時、これぢや迚も長生は出來まいと悲觀し、醫者に診斷して貰ふといはれガツカリしたものです餘程注意しないと短命に了るぞ爾來藍に適應した運動をやり、暴飮暴食を嚴に愼しんでゐます一時ゴルフをやりましたがそれが少し無理だつたと見え、腎臟を惡くし昨年上京の序に内地で靜養しやうと思つて、東上の船中、西式健康法の效用を説かれたところ忽ち效果現はれ、早速實行した、靜養の必要が無くなりました、そして今日でもこれを實行し、毎日生水を大きなコップに五六ぱいも飮んでゐます

と大に西式健康法を强調する【寫眞は橫田氏】

蛇角

◇

同情とは總て善意的なものかと思つたら、政友會邊からの「惡意の同情」といふのが發明された。

◇

人身賣買實情調査委員の異人さんが日本から滿洲へ來るかも知れぬと。大連では早速に先づ蓬坂町へくり込み、登樓なさる。

◇

勞働法案と減税案もめる。善いことでも敵黨から出れば惡くなる大臣とは金持と貧乏人とに、同時に味方する融通人のことである。

◇

一足十四錢の靴下が、九十萬足日本から英國へ輸入され、下院で問題となつた。おれもそんなのが穿きたい。

◇

木村交涉部理事、幣原外相の所謂「適當な覺悟」で今夜奉天から歸る。贊成、御苦勞。

漢吉語印

千金 日入 未 央

第一は左から讀む日入千金、富を致するのである、第二は未央、漢の瓦當に長樂未央の語がついてゐる、樂しみがつきないことである、この印文はその省略である、

春陽うららか けふ電氣遊園で

新時代に生る

花柳界のダンス熱に彈壓をゆるめる
その代り今後ダンス藝者の街頭進出を禁止

押よせる新時代の波には抗し切れず傳統の殼を破つて花柳界ではダンス熱が全盛を極めようとしてゐる、目先の早い美濃町筋の料亭では既に座敷の一部をダンスホールに改造して新しい客を迎へてをり大和女紅場でも三百の藝妓にダンスを教授しようとの計畫を樹てゝゐる、また新坂町遊廓內にホールの設置の出願者が現れたりして花柳界は正に「新しきもの」を追ふに日も足らぬ有樣である、所轄大連署ではこの程度に花柳界のダンスを容認すべきかは取締規則の存在してならぬ今日、悩みの種となつてゐるが、花柳界がダンスを取入れようとしてゐる傾向は時代の反映と見るべきで殊に古き傳統を誇る大阪宗右衛門町の一流料亭ですら藝妓が目八分にカクテルを運び、ダンスに狂ふ時代であるから徒らに押壓することは反つて弊害があり、料亭內に於けるある程度のダンスは容認すべきものであるといふ砕けた意見に傾き、これが取締範圍に就き目下大阪府を初め各縣に照會中である、その代りにダンス藝妓の街頭進出は取締規則の上からも風紀の點からも嚴禁すべきであるとの意向で石井大連署長は二、三日前昨夜ひそかにボンベイ、ビクトリヤを巡視し、藝妓のダンスといふより痴態を親く視察するところあつたが、この結果藝妓の市中ダンスホールの出入に對する肚は決定したらしく近く禁止のお布令を出すものと見られる

酒氣を帶び客と痴態
石井署長の視察談

市內のダンスホールを見て廻りました、藝妓の街頭進出は感心しません、酒氣を帶びた客と藝妓が相擁して踊つてゐる樣は痴態です、ホールの出入を禁止するか否は考慮中で何ともいへません、料亭內のダンスは內地でも許してゐることであり、止むを得ますまい、しかしこれも程度問題で範圍に就いては目下內地に照會中ですから回答あり次第考へて見るつもりです

邦英王殿下御降下の御諮詢案を可決
けふの樞府本會議で

【東京十一日發】久邇宮邦英王殿下臣籍御降下請願の件を御諮詢の樞府本會議は十一日午前十時より宮中東溜間に開會倉富、平沼正副議長以下各顧問官、宮內省側より一木宮相、仙石宗秩寮總裁出席　天皇陛下の親臨を奏請し陛下には鈴木侍從長を從へられて出御、斯くて會議に入り一木宮相より御諮詢案の說明あり審議の結果御請願の件を可決十時五十分陛下入御續いて散會した、本月末更に皇族會議に御諮詢の上その翌日勅許御家名及爵位を授けられる筈である

高松宮兩殿下 ブレスト軍港へ

【パリー十日發】高松宮同妃殿下には十日ブレスト軍港を御訪問遊ばされた

婦女賣買の實情を調査する
近く來朝の國際聯盟委員が日本に四ケ月間滯在

【東京十一日發】國際聯盟婦人兒童賣買禁止委員長バスコン、ジョンソン(アメリカ)同委員ピンドール(ポルトガル)同サンドキスト女史(スエーデン)の三氏は來る五月上旬來朝約四ケ月間滯在し日本に於ける人身賣買の實情調査を爲す筈である　人身賣買禁止の運動は歐洲大戰前地中海に海賊船が横行した頃白人奴隷の賣買が行はれた結果歐洲各地に醜業婦が非常に增加したのでイギリスが率先之が撲滅を企て各國に提唱したが間もなく大戰となり中絶され戰後國際聯盟の組織と共に各國協力して活動し第一回調査は西部アフリカ及び歐洲各地の情實を調査し第二回調査として昨年度から印度、シンガポール、香港の東洋諸國の研究に着手し引續き今回日本の調査となつたものである

調査班上海着

【上海十日發】國際聯盟婦女子賣買調査班は南洋及び支那沿岸の白婦狀態を視察した後本日午後當地に到着した、當地を中心として各地及び北支の狀態を調査の上日本へ向ふ筈である

五億圓の札を燒く
但し袁世凱券

【北平特電十日發】袁世凱氏在世時代の紙幣五億六千五百萬元燒却は十日から初められ今日は十元札五萬枚入廿六羅燒いた引續き燒くが毎日正月一ぱいかゝると

油房職工罷業

【ハルピン特電十日發】順鄉屯油房德順福ほか四軒の職工は洋崩落と變盛期とで賃銀の値上げを要求しストライキを起した

男の親切から女生不動
支那娘の女護島にボーイが入り 燃えぬストーブに揮發油を注ぐ けさ旅順の精米所で

十一日午前八時四十分、旅順嚴島町一二番地宅島製米所仕事場から發火し白米約十俵を半燒して同九時鎭火した、目下同場には約三十名の十七、八歳位の支那人娘が選米に從事してゐるので同家のボーイ孫進德(二〇)に對しては日頃から立入りを禁止してあつたところ、何時しか忍び込み娘たちがストーブの燃えが惡いといふのでコゝが親切の見せどころと許り揮發油を振りかけた爲め孫は顏面に火傷しこれに驚いて手にせる瓶を投げ出した結果、揮發油を頭からかぶつた娘二人は忽ち生不動となり一名は生命危篤、一名は大火傷を負つた、損害その他取調中

方面委員の仕事を指導する
お馴染の牧野虎次氏が來連

我國方面委員事業の最も發達した大阪において同事業を牛耳つてゐる大阪府囑託で滿鐵の初代社會課長だつた牧野虎次氏は今回大連民政署並に滿鐵社會施設係の招聘により「方面委員とはどんなものか」「方面委員制度とはどんなものか」につき大連市に新しく生れた方面委員の人達並に一般市民に講演をなすべく十一日入港香港丸で來連した、同氏は現滿鐵囑託牧野少將の實兄で少將ソックリの風貌、物やわらかい口調で語りつゞける

自分にとつて滿洲は懷しい所だ早川さんの社長當時社會課長として就任その後川村さん安廣さんと三人の滿鐵社長に約七年間仕へ大正十四年方面委員事業の立案者小川博士がなくなられたのでそのあとを引つぎ私が大阪府の囑託で今日まで來たものである

講演 の趣旨は方面委員制度の主意と實際について詳しく話しこちらの方々に何か參考になる樣な方面につき喋舌り度いと思つてゐる、これは一般の方々と委員の人達と別々にお話しする事になつてゐるが、ついでに滿鐵が主催の消費經濟の講習會にも顏を出し同船で來連した原田中兩氏と共に社員に對する修養方面の件や婦人達に消費節約等につき話したいと思つてゐる例の救護法案に就いては全國方面委員が結束して救護法實施促成委員をつくり猛運動を續けてゐるのだが

內務 大臣は非常に理解があり昭和七年度初めから是非實行し例へ豫算はなくとも追加豫算には是非出したい意嚮があるので喜んでゐる、今のところ全國に約廿萬の老幼病弱貧困者が居り方面委員の手によつて夫々處理されてゐるが同法案の通過によつて方面委員事業の分野もハツキリとなり事業本來の主旨にも適ふ事となるのである、自分は大阪に籍を置くが大阪が同事業の先驅をつとめただけに他の大都市も見ならつてゐる點が多い今大阪では一萬二千世帶人口五萬人の人達を御世話してゐる【寫眞は牧野虎次氏】

日本人には米の飯
消費經濟の二講師來る

滿鐵社會施設係では十二日より十六日迄文化協會講堂において家庭消費經濟講習會を開催するがこれが講師として「食」では內務省營養研究所部長原徹一氏「衣」では陸軍被服本廠の田中作市技師を招いたが、兩氏は十一日入港の香港丸で來連した原氏は語る

私はたべると云ふ件につき私の仕事の範圍內でゆつくり滿洲の人達にお話をしたいと思つて來たものだ、經濟榮養汎論と云ふ難かしい題下にお話をするのだが、結局日本人はお米の御飯が一番だ小麥の三倍からのカロリーがある世界にこの米食を奬める必要があると云ふ事を學術的に私の研究したところによりお話をするが滿洲を土臺にしたものを話さなくてはならないと思つてゐる

また田中氏は語る

日本人は着ると云ふ事に大變無關心な樣に思ふので一寸覺醒して欲しいといふ事をお話し日本人にピッタリ適ひ又合理的で經濟的な被服論を述べ一般の人の常識を喚起したいと思つてゐる【寫眞向つて右から原氏と田中氏】

幻燈を用ひて懇切平易に
稻葉、大賀兩博士を招聘し本社で學術講演會

來る十四日午後六時半より本社講堂に於て滿洲科學界の權威たる滿洲醫科大學々長稻葉逸好、滿洲教育專門學校教授大賀一郎の兩博士を迎へて學術講演會を開催する

◆

稻葉博士は明治四十三年大連滿鐵醫院醫長として來滿以來二十餘年に及び南滿醫學堂長、醫科大學長としてもすでに十二年の永きに亘つて在任し正に滿洲醫學界の父である、殊に博士は在滿邦人の保健に深き關心を持ち時に大學の外に出でゝ大衆に呼掛けてゐる、今回自ら進んで我社の請に應じて講演するのもその熱意の現れに外ならない

◆

大賀博士は大正六年滿鐵に入り教育研究所及關東廳博物館の創立に參與し同十二年より十五年まで歐米各國に留學し歸來教育教授として今日に至り滿洲植物の研究に於ては世界的權威として認められ就中普蘭店附近の泥炭地に埋藏されてゐた發芽能力を有する數百年以前の古蓮實の研究は頗る斯學界の興味を喚起したものである

◆

兩博士とも各數十枚の幻燈を用ひて極めて懇切平易にその蘊蓄を傾けて說明するから滿洲に卽した學術講演としては恐らく未曾有の好機會として一般の來聽を勸告する次第である

講演の趣旨

稻葉博士談 私は「在滿人の保健問題に關する一考察」といふ題で講演するのだが、滿洲在住民の保健問題は須らく此の土地に卽せる事實に立脚して論ぜられねばならぬ然もそれは多岐であつて一朝一夕に出來るものではないが私は玆に其の一部分を捉えて考察を加へるつもりである、それには先づ滿洲に於ける死亡率並に戶外紫外線測定の季節的變動を具體的に表示し次で保健對策に關する卓見を通俗的に述べて一般の注意を喚起したいと思ふ

大賀博士談 滿洲は亞細亞大陸の中央東端にあつて東西南北は山脈に取圍まれ中央に大平原がある、而して此山脈を被ふところの大森林と際涯なき平原とは滿洲に於ける兩々對立せる興味ある事實である、此森林には粗密がありまた漸次に亡びつゝある草原にはアルカリ地があり砂丘があり牧場があり農耕地がある、斯かる地形の上に如何にして斯る天然の植物が生じたか氣溫降水量、蒸發量、風向等の自然現象と對比して述べ又滿洲植物が西比利亞、蒙古、支那、朝鮮等の外國と如何なる關係にあるかを圖や寫眞を用ひて說明しやうと思ふ【寫眞は上から稻葉博士と大賀博士】

譚家屯荒し空巣狙ひ
入質中を逮捕

最近市內譚家屯方面日本人住宅に窓破り空巣狙ひの被害が頻々とあるので所轄小崗子署ではかねて犯人捜査中であつたところ九日午後九時ごろ市內花園町三〇堀江春雄氏方不在中竊取された懷中時計一個を市內西崗街質屋大千當に入質せんとした支那人を張込み中の小崗子署の立石、齋藤兩刑事が引捕へ本署に引致して取調べた結果同人は原籍金州管內小南門外屯會當時住所不定の張寶泉(二〇)と言ひ最近頻々として譚家屯方面を荒して居つた日本人專門の空巣覗ひであつたことが判明餘罪十數件あり引續き嚴重取調中

來る兵隊さん「歸る兵隊さん」
駐劄師團の交替日決る

駐劄師團の交替期で多忙を極めてゐる陸軍運輸部大連出張所では派遣軍隊並に歸還軍隊の輸送に關し種々日取り時間及び

御用船 等につき研究中のところ十一日總ての輸送スケジユールを完成し各方面に通達するところあつた、先づ新たに駐劄を命ぜられた第二師團中最初に來滿するのが三月廿六日入港の御用船宇品丸で騎兵第二聯隊が上陸關東倉庫に一泊の上二十七日午後五時四十分公主嶺に向ふのを皮切りに瑞光丸、福海丸、はるびん丸、雄丸等により八回に分れ來滿しんがりは高尾丸により歩兵三十聯隊が四月廿三日に旅順に

上陸し 第二師團司令部は四月十日入港のはるびん丸にて來連と決定、一方歸還第十六師團はこれと入れ違ひに、騎兵二十聯隊が四月一日大連出帆の宇品丸で「さよなら」をし同じく八回に分れ四月廿五日出帆高雄丸による歩兵第九聯隊を最後にこの輸送を終るのである、しかして第十六師團司令部は四月十五日出帆うらる丸にて出發すると

方面委員總會
あす民政署で

第二回方面委員會總會は十二日午後二時より大連民政署にて開催、總會終了後午後三時より同署において大阪府囑託牧野虎次氏の講演會に出席する

少年團員募集

大連少年團では毎年三月團員の募集を行つてゐるが本年は百八十名を募集することゝし十一歳以上十三歳以下の者で特に熱心な少年者といふ條件である募集締切は三月十七日である

全滿麻雀競技大會

一、期日　三月二十一日正午開始
一、會場　扇芳亭
一、會費　金貳圓(夕食附)
一、參加人員　三百名限り
一、賞品　一等金メタル及懷中時計、二等以下五等迄銀メタル及副賞六等以下五十等迄賞品を贈呈
一、申込所　運動と趣味社、本社庶務部、浪速町大阪屋號、泰東洋行、熊井洋行、連鎖商店街體育堂、玉澤運動具店、森洋行、沙河口岡榮新聞店

附記……參會希望者は來る十八日迄に前記申込所に於て會費と引替に參加券を受取られたし

主催　運動と趣味社
後援　滿洲日報社

陸上競技聯盟評議員會

【東京十一日發】全日本陸上競技聯盟評議員會は十日午後六時から朝日新聞會議室に於て開會、豫て申請中の京城(甲種)臺北帝大(乙種)新潟縣柏崎(乙種)三競技場を公認する事に決定し今秋の神宮大會から青年團競技には七キログラム砲丸を採用し障害競爭の種目を加へる事は尙は研究する事となつた

重量長距離飛行新記錄

【パリー十日發】フランス飛行家ラルーエット・レヂナンシの兩氏は二千杆の荷物を積んで二千六百七十八粁メートル六を十七時間三分で飛んで重量搭載長距離耐久飛行世界新記錄を作つたなほ前記錄はドイツ飛行家の千七百五十粁メートルを十二時間一分で飛んだものである

松浦前代議士車中で卒倒す

【東京十一日發】靜岡縣選出前代議士松浦五兵衛氏は十日午後六時東京發歸國の途中列車內で腦溢血を起して卒倒し半身不隨となつたので茅ケ崎驛に下車療養中であるが重態である

訪日佛機

【カラチ十日發】パリーより東京訪問飛行の途に在る佛國飛行家ビュルタン・メンシユ兩氏は九日午後六時當地に到着し十日午前七時アラハバッドに向つた

本社見學

大連女子商業學校生徒三年生三十名は東島教諭に引率され十一日午前本社各部を見學した、大連神明高女生五十名は大平教諭に引率され同上

天氣豫報 十二日

北西の風晴

各地溫度

	十一日午前十一時	十日最低
大連	二、六	一、五
旅順	三、八	〇、六
營口	三、六	零下二、〇
奉天	〇、〇	同一、六
長春	零下三、一	同四、七

暴風警報解除 十一日午後一時南滿洲附近の暴風警報を解除す

暗流阿修羅館 (7)

生田蝶介　挿畫　藤井耕達

發端、木母寺裏(七)

「佐々木殿が行方不明になつたといふこと或人より聞き、仔細あつて秘け諸方を訪れ歩いてゐたのです」

「あの、夫を」

何の仔細で、どういふ用事で、この一度も見かけたことのない黒部といふ立派な侍が、夫の行方を探れ歩いてゐるのであらうか、數年前同門の友であつたと當人は云つてゐるが、果してどの程度まで夫との交渉があるのであらうか、どう絲を引いてゐるのであらうか、まつちには解せないことであつた。

「夫のその後について御存知のことがございますればお聽かせいたゞけませんか、夫は自分から隱れたのでせうか、それとも、何者かの手で、何れかへ伴れ行かれたものでせうかお判りではございませんか」

「いや、私もそのことを知りたいのです、そのことが判つて居ないために、どの樣な無駄な探し方をしてゐるか知れません。佐々木殿が不明になられた四五日前から、どのやうな容子であつたか私はそれが聞きたいのです。默り勝では無かつたのですか」

「夫は以前から宅に居ます時は無口の方でございましたから、特にその樣なことは氣づきませんでした。が、たゞ一つ變つてゐたとおもふことは日頃秘藏してゐました備前兼房とやらの名刀を、その二三日前取出し、夜遲くまで行燈の灯影で研きをかけたり、打粉を打つたり、ためつすがめつして居たのでございます」

「うむ、して、その兼房をその數日から身に佩けましたか」

「その樣にございます」

「すると、その前の差料は殘つてゐますな」

「はい、あの床の間に立てかけてあるのがそれでございます」

「拜見させていたゞけませうか」

「どうぞ」

と、まつちが立ちかけたのを

「いえ、私が」

侍は、自分で床の間から持つて來た刀、行燈に向いてぴたりと坐ると、スラリと拔いた。

まつちは行燈の小窓をあけて、簪の足で火をかき立てた。

侍は、鍔元に瞳を凝らしてそのまゝずつと見上げた。

「うむ」

侍の瞳は鋩子先から三四寸のところで、ぴたりととまつた。

「何かございますか」

つき膝をして息を殺して同じく見入つてゐたまつちが心につきと觸れて來たものを感じた、しかしそれが何であるかは摑めなかつた。それが鬼氣に近いものであるだけは心のどこやらが戰いてゐることでわかる。

侍はそれに答へずまだ默つて瞳を凝らしつゞけた。

緣先に立つて、火の手を見てゐた松造はそれに何のかかはりもなかつた。

「もうみんな燃えてしまうたよ阿母さん。柱が二三本のこつてゐるばかりだ。早く燃えたなア」

一人でのび上つたり飛び上つたりして彼方を向いたまゝしやべつてゐる。

そこへ一人の人影が走るのではないが、目まぐるしいほどの早い歩みで松造の前に現はれた。

「お、びつくりしたい」

松造は火の方ばかり見てゐたのでかう叫んだ。

その聲に家の中の二人もつと振り返つた。

「ごめん」

聲をかけて、そこに立つてゐるのはまだ若いと思はれる一個の僧形であつた。

キネマと演藝

スター病の患者殺到　春が來て京都の撮影所街に

撮影季と共に京都の撮影所街は各社ともに一層の多忙を極めてゐるが、この混雜をも知らずにか吉例の俳優志願者は日に増す暖かさと共に増加すると言ふ有樣で太秦署だけでも最近毎日約十人位を說諭歸鄕させると言ふことで全くもてあましてゐるが、三月はまだ／＼少い方で四、五月頃にもなればもつと／＼増加するのが每年の例になつてゐる。これ等の人々はたゞ單に映畫俳優の表面に現はれた生活を考へて、はかなくも未來のスターを夢見てゐると言ふ季節熱的スター病患者ではとんどすべてが無斷家出で警察のやつかいになる者である。各撮影所とも既に人員過剩で目下は整理をしてゐる有樣で地方から集まる男女を收容することなどは思ひもよらない狀態にあるがこれ等の患者も映畫全盛の初期の時代より幾分減少はしてゐるが當分は續くものと見られてゐる。

寫見たまゝ　アルプスの悲劇

ストロハイムが「結婚行進曲」として最初に撮影した處の映畫は非常に長尺で、爲に製作會社たるパラマウント社では此の發賣に當り、これを二分して前半に多大の改訂を加へて「結婚行進曲」と名づけ、その後半は「アルプスの悲劇」と題して發表したものであるから自然「アルプスの悲劇」は嘗て上映された「結婚行進曲」の後日物語りの如く感じられ、又事實そうなのであるが、巧なる改訂と編輯とは「アルプスの悲劇」をして單なる「結婚行進曲」の續篇に終ることなく、立派に一本立ちの映畫としての生命を得しめてゐるのである。

最初三卷、こゝに現はれる場面は林檎の花香るウイーンで、ここで「結婚行進曲」の荒筋が物語られ、殘り五卷に於て場面を雪のアルプスにとり從來と觀點を變へたストロハイムの詠嘆的な人生觀が描かれてゐる。花のウイーンと雪のアルプス、そこに踊るのは不自然に結ばれた二組の男女である。山の怪奇と人間の懺悔、巧なるストロハイムの話術は力強くこの一篇を締めてゐる。

或る人は、克明な描寫を以て知られてゐる從來のストロハイムの作品に比してその調子、その迫眞性に於て物足りないと云ふかも知れない。確にその點は此の映畫の缺點であるが、しかしそれはストロハイムの失敗ではなく、製作會社の失敗であらう。吾々は、各箇所に於て彼の素晴らしい藝術的特徴の片鱗を見出し得ることに依つて滿足すべきであらう。

場面としては矢張り山に旅立てから妻の死に會ふ迄の主人公の心理描寫が最もよい。音響版としてその伴奏効果も割合に成功してゐると云へよう【大日活上映中】

パテーベビー三月例會開催

滿洲パテーベビーキネマクラブにては十二日午後六時からラヂウム溫泉にて三月例會を開き新作品を紹介するが、會員多數の出席を希望すると、尚春季撮影會を大々的に催すべく計畫を進めてゐる

噂話

大連市役所主催の陸軍記念日講演と映畫の夕の「戰友」封切は入場者約二千名で▲近來にない盛況で入場出來ぬ來會者が門を破壞し兼れない勢ひで遂に憲兵の出張を見た程であつた▲三宅參謀長の講演と「戰友」のストリーが實によくシンクロナイズしたのと▲レコード伴奏の音響効果の成功は伴奏の新しい價値をあげた▲しかし入場者が子供は殆どなく大人ばかりであつたのも流石である▲暖かくなつてそろ／＼カメラのシーズンが訪れたが、今度パテーベビーに四倍と八倍の望遠レンズが來た▲さてこれがどんな風に活用されるか、パテーベビー黨は腕によりをかけて素晴らしい意氣込である

松竹の紅蝙蝠

長谷川伸原作の大衆小說「紅蝙蝠」は果然三社競映となつたが、松竹京都スタヂオは悪麗之助監督と月形のコンビネエションで映畫化した、スチールは月形の戸並長八郎とマキノから下加茂に移つたエロ女優大林梅子のおたき

大豆高粱の輸出 驚くべき激減振り

前年に比し大豆六割高粱四割減

最近四ケ月間に於ける統計

銀安と世界的不況のため今年度の滿洲特産物の輸出數量が著るしく不振を極めて居ることは屢報の通りである、今滿洲重要物産組合調査による昭和五年十月より本年二月に至る四ケ月間の大連港輸出累計を觀るに大豆は四十六萬一千五十八噸、豆粕は二十八萬一千五百五十五噸、豆油は三萬四千九百八十噸、高粱は三萬七千二百五十八噸で、これを露支關係の突發より南行貨物の激増を來した前年度同期の數量に比較すれば大豆は七十萬噸減即ち六割の激減、豆粕又四割減の十八萬二千噸の減少であり、豆油、高粱又夫々減少を示して居ると比較すれば左の通りで大豆の如きは歐洲向に於て十五萬噸、日本向に於て十四萬噸の減少を來してゐる(單位噸)

▲大豆 自昨年十月至本年二月 / 同一昨年度期 — 日本、歐洲、南洋、米國、中國、合計

▲豆粕 — 日本、歐洲、南洋、米國、中國、朝鮮、合計

▲豆油 — 日本、歐洲、南洋、米國、中國、朝鮮、合計

▲高粱 — 日本、歐洲、南洋、米國、中國、朝鮮、合計

遂に五十圓に目標を置くものか少くないといはれる、而して上海銀行方面あたりでは、そろ〳〵反動安が來るのではないかともみてゐる模樣であるが、一方、人氣相場の觀があるため相場の綾として、もう一段の高値をみせるかも知れぬ

鈔票鰻上り

遂に四十八圓臺乘せ

目先觀は樂悲兩樣

海外銀塊相場は最近、國際間に擡頭した銀防衞の論議を中心として頗る著しく明るくなり、突つ込み過ぎ反動來の人氣も手傳ひ支那を初め各方面とも買人氣旺盛なるため、昨朝、倫敦、紐育、孟買各市場とも暴騰を報じた機先、今朝更に、倫銀近物先物とも八分の三高(近物十三片四分の三、先物十三片十六分の十一)紐育四分の三高(二十九仙四分の三)孟買八分の七高(四十四留比十六分の五)と引續き奔騰を入れ、上海標金も亦昨止値七百七兩八のところ、今朝大關門割れの六百九十九兩を傳へたので、當市鈔票も俄然硬化し、本年一月七日以來の高値たる四十八圓十錢に躍進し、四十七圓六十錢と堅調裡に止めた、これが目先觀については、いへば大體において日本人側は依然として押目買人氣を持續し、安東筋も亦買つてゐるが支那人側は引續き買人氣旺盛にて

の增加を示してゐる、今仕向地別に一昨年度同期の輸出數量

銑鐵廿六萬噸 販賣見込み立つ

きのふの打合會議

既報の如く滿鐵販賣部銑鐵販賣打合會議は十日午前九時より大連社員倶樂部にて開催されたが本會議の最重要點たる昭和六年度銑鐵販賣豫算二十六萬五千噸に就ては各地在勤員よりの情報を纏めた結果目下のところ大體豫算數量に大差はなく廿六萬噸程度の豫想數量を得、また製鐵部當局との製產品種の各數量に就ても充分なる協定を遂げその他種々なる事務上の打合せを終了午後四時散會した、尚十一日午前九時より銑鐵課雜品係にては製鐵所代表の來連を機に硫安その他同方面の製產について製鐵所側と種々協定するところあつた

上海視察(4)

上海中心の經濟界展望

最近に於る傾向

銀安に崇られ、關稅の障壁にぶつかつた日本商人の中には、早くも在上海工場の增設や新設を目論むものが甚だ多く、既に竣工し着手したものも少くない、卽ちゴム靴、オーバシユーズ、アルミニウム、メリヤス、硝子、魔法瓶、ランプ口金などの工場は既に設けられ、目下準備中のものには電氣機械、電線、レコード、文房具、鉛筆、帽子、ゴム製品、味の素、蚊取線香、亞鉛鐵板、製紙、製氷、醬油などがある、そして紡績工場を除く既設工場の資本金は餘り多くないが既に四十餘に及び、今後益々增加する趨勢にある、以下最近設置を決定し、また決定を傳へられる二三のものにつき簡單な紹介を試みるのも强ち無益ではあるまい

◇

東方製氷會社は既に淸凉飮料水製造工場の設置準備に着手し、從來紡織用品ボビンなどの賣上年額二十萬圓に達してゐた日本木管會社はボビン工場を設立することになり、これまた輸入額二十萬圓と稱せられる、本邦蚊取線香界では安住蚊取線香が楊樹浦方面に工場を新設することになつた、その他內定を傳ふるものには年額六、七十萬圓を輸入する絹織物界における京都織物會社や雜貨輸入商たる前山一二洋行の石鹼工場や大阪淸水商店の帽子原料製造工場などがあり、肥料界において大日本肥料並に日本合成工業が設置計畫を着々と進めてゐる、その他上海における邦人企業熱は旺盛を極め、最近では上海における工場設置の有利なことを說き廻るブローカーさへ隱密地方に出現したといはれ、一面秘密裡に調査に乘込んだ營業者が上海で鉢合せして互に驚くといふ場面も繰返されてゐるさうだ

◇

さてこの傾向と滿洲經濟界との關係はどんなものか、大連は無稅港であり州內では無稅輸入品を消費出來るから、支那關稅が高められれば高められる程、直輸入を促すと共に州內工業の成立を有利ならしめるであらう、然し州外移出に對しては上海商品と同一の關稅が課せられるはいふまでもなく、一方州內は上海に比べて背後地が貧弱であり、土地、動力、水その他の生產條件も亦劣つてゐるから現在の環境では餘り多くの期待はかけられないやうである

◇

次に注目すべきことは從來滿蒙向けの歐米諸雜貨類は多く上海を經由し、同地にて輸入稅を支拂ひ移出に際し拂戾を受けてゐたのが今回の關稅改正に基き本年四月よりこの戾り稅制度を廢し、上海にて海關より免稅單を發行交附することになつたことである、これは卽ち關稅負擔上の危險が滿洲商人より上海商人に移つたことを意味する、されば上海輸入商はかくの如き危險を負擔することを厭ひ、一方においては大連の無稅港たる立場を利用すべく大連進出を試みる傾向も起りかけてゐるやうである、但し滿鐵運賃や倉庫料などの割高は彼等の進出を少からず躊躇せしめるであらう

◇

最後に上海における諸企業熱の勃興は同地がダンピング市場たる性質と相俟つて、今後とも銀安が續けば、滿洲商人は上海より仕入れた方が遙に有利な場合が今後益々多くなるだらう、滿洲における營業者がこの傾向について最近自覺的注視を拂ふやうになつたのは結構であり、輸入組合あたりでも上海駐在員常置の緊要を感じてゐる有樣である、ともかく滿洲商人の仕入上、上海における最近の傾向を特に硏究することは極めて意義あることゝ信ずる(この項終り)(能勢生)

奉天を中心に 激烈なる石炭戰

支那炭の進出物凄く 撫順炭は斷然押さる

屢報の如く滿洲に於ける撫順炭の地盤に對する他炭の進出は意想外の數量を示し事實滿鐵販賣部にても五年末まで兎角立遲れ氣味にて益々苦境に喘ぎ、漸く本年一月當初より陣容を立直し積極的な販賣政策によつてこれに對抗を始めたが、更に一月來の銀暴落は撫順炭の苦境を益々深刻化した、而して全滿的に火花を散らしつゝある撫順炭對他炭の對抗は殊に奉天にては最も激烈を極めてゐるが、奉天における昭和五年度(自四月至十二月)支那他炭入市數量、および前年との比較を示せば左の如くで實に二倍以上の激增振である

支那炭入市量(自四月至十二月)單位噸 — 四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月 / 四年、五年

十一月、十二月、計

而して六年一月中における奉天社外炭の總入市數量は八萬四千四百四十一噸にして、これを炭坑別にすれば左の如くであるがバックに高紀毅氏を控へる北票炭の進出を如實に知ることが出來る(單位噸)

北票、西安、阿金溝、尾明山、山西、開平、八道濠、牛心臺、復州、章黨

同計、煙臺炭、硬炭、他種炭、煉瓦炭、計、煉炭粉、總計

大減收

百四十萬圓

二月中の滿鐵鐵道收入

二月中における滿鐵鐵道收入は八百十七萬一千五百二十五圓で前年同月に比し百四十三萬一千三百二十九圓の減收である、收入科目別並に前年比を示せば左の通りである(×印減)

客車、貨車、倉庫、港灣、諸口、合計

みる向もあり、ともかく硬軟兩樣の觀測が錯綜してゐる

孫家灣、其他 同期間の撫順炭總賣上噸數は二十五萬四千餘噸にして其の細別を示せば左の如くである

撫順炭入市量(自五年四月至十二月)單位噸 — 撫順正炭、同混合炭

放火魔續出

保險屋の悲鳴

◇銀安以前には傅家甸を中心として哈爾濱の景氣は素晴らしく流石に北滿第一の大都會と褒しがらせたもので、火災保險屋さんなどは態々大連くんだりからまで續々と出稼ぎに行つてゐた
◇ところが銀安といふ惡魔風がブーンと吹き捲つてからは保險屋さんの顏が蒼く變つて來た、そうして節分に豆を撒かれた鬼のやうに故々の態で大連指して逃げ歸つて來る有樣である
◇と云ふのは不景氣で二進も三進も行けなくなつた支那人連が矢鱈に放火して保險金詐欺を企て甚しきは支那官憲を買收して白を黑と云ひくるめ保險屋泣かせをやるんだから堪らない
◇「支那の官憲と來たら放火と判つて居ても支那への味方してこつちの言分を通さぬので仕樣がありません、哈爾濱はもう鬼門です」流石に海千山千の保險屋さんも泣面

正金大連支店支配人更迭

突然の轉任に驚く鷲尾支配人

後任の西氏は昔在連

新支配人 西一雄氏

榮轉の 鷲尾磯一氏

正金銀行では朝程所報の通り行員異動の結果大連支店支配人鷲尾磯一氏は本店外國課長に榮轉し後任としては本店檢査人西一雄氏に決定したが右につき鷲尾氏は語る突然の事で驚いてをります、昨年六月末當地へ赴任したばかりで短い期間でしたが、當地方の繁忙期である冬の業務をみることが出來ました、赴任は西君の來連事務引繼ぎ後になるから今月下旬頃になりませう、西君は明治四十一年一橋出身でなかなか頭の良いしつかりした人です卒業後間もなく行員として大連に來られた經驗があります、私とは紐育で一緒でしたが支店支配人としては漢口、スラバヤを歷任したやうです、當地では妹さんが滿鐵車輛課の木村友彥サンに嫁いでをられます

大連海關長 福本氏決定

月末迄に着任

今回大連海關長から上海總稅務司公署稽核課長に榮轉した岸本廣吉氏の後任は前福州海關長であつた福本順三郎氏に決定した、福本氏は目下休暇中であるが、三月末かく三月末迄には大連海關長として着任するものと觀られる

福本氏は兵庫縣の人、明治三十八年東京高等商業學校を卒業し同年十月江蘇省鎭江海關に初任したもので、岸本氏とは同じクラスであつた、爾來各地に轉じ岸本氏とは北京、靑島に於て岸本氏と一緒であつたこともあり今回岸本氏の後を襲ふに至つたのも奇緣であらう、昭和二年七月安東海關長となり次いで昭和四年來福州海關長に轉じ同五年四月休暇をとり今日に至つてゐる、氏は數年前休暇中大連に來したこともあり殊に安東海關長としてであつたに鑑み大連海關長としては適任を得たるものといふべく、殊に資性溫良の人として部下の敬慕する人であるといはれる

豆粕豆油

二月中の市況

豆信調査＝二月中に於ける豆粕、豆油市況は左の如くである

豆粕　本品市況は月中を通じ概して騰勢を辿つたので月初に於ける二限一、九六〇、三限一、九五〇が月中の安値となり……

期限、出來高、最高、最低(値段は厘)
二月中限、二月末限、三月中限、三月末限、四月中限、五月中限、六月中限、七月中限、合計

豆油　月初の二限一六、九〇が月中の安値となつたが市況は銀の漸落に……

期限、出來高、最高、最低
二月中限、二月末限……

豆粕の人氣 一段と好轉

買氣旺盛

某所着電によれば內地に於ける內外硫安の協定成立し發表は議會明けの見込みであるといふ、之がため硫安相場は釘付となる結果一齊賣止めとなる模樣で豆粕の人氣は一段と好轉し買氣旺盛であると

商議役員會

大連商工會議所では左記事項を附議するため十三日午後三時から役員會を開催すると
一、船舶通報機關に關する件
二、關東州水源調査に關する件
三、滿蒙開發事業を政黨政派より超越せしむる件に付照會の件
四、滿鐵運賃に關し事後承認の件
五、本會議所會計規程に關する件

鮮銀券發行高

三月六日現在朝鮮銀行券發行高は左の如くである
發行總額、內譯、正貨準備、保證準備

黃塵

◇…某所に入つた情報によると國民政府では某國銀行團と秘密裡に滿洲大豆を專賣にする方針を立てその第一歩として大豆買占會社をハルビンに設立しシベリヤ線經由直接歐洲に輸送する計畫であると傳へられてゐる
◇…これはさきにハルビンに設立された官銀號の特產聯運事務所とゴツチヤにされた訛傳とも思はれるが一概に否定されぬ事かも知れない
◇…廣袤千里の沃野に收穫される北滿大豆は世界に誇る滿蒙の資源であつて張作霖氏が綠林から……

特產

市況(十一日)

銀高を眺め大豆軟調

◇定期前場(銀建)
◇現物前場(銀建)

錢鈔

銀塊暴騰に鈔票奔騰

商品

麻袋弱含み 綿糸續落

株式

內地株强保合 當市不變

前場、後場(保合)、滿鐵株(保合)

上海爲替情報

市場電報

銀塊及爲替、棉花、大阪株式、東京株式、大阪期米、東京期米、安東株式、仁川期米、上海標金、橫濱生糸、大阪棉花、大阪綿糸、神戶豆粕、印度麻袋、手形交換(十一日)

奧地市況(十一日)

錢鈔、特產

債券相場

滿洲日報

春の諸問題
春と共に動きかけた世界の政局

三月八日から第六回聯邦ソウエート大會がモスクワで開かれた。同大會は形式上、ソウエート聯邦の最高政治機關で、ソウエート聯邦を組織する七ツの共和國から各代表者が出席して重要ソウエート國策について討議するものである。現在のソウエート聯邦政府が全力を傾けてゐる例の産業五ケ年計畫最近の成績についても、報告發表が行はれた。今日では勞農聯邦の基礎は極めて堅いやうではあるがそれでも時々反革命運動、反政府運動が企てられてゐる。メンシエヴイキ派及びいはゆる産業黨の陰謀事件も三月一日から勞農大審院で公判が行はれてゐる。

◇

イギリスは目下「産業沈衰」と「政界混亂」との二ツの妖魔に襲はれてゐる。勞働黨政府の保守黨に對する一大挑戰として重視されてゐた「産業爭議及び勞働組合法案」が、自由保守兩黨の修正によつて全く骨拔きになりさうであるが、イギリス勞働組合會議總評議會はマック首相に對してこの修正は全然承認し難いと通告した。また保守勞働自由の三政黨はいづれも頻りに内訌をやつてゐて、分裂の徴候が著るしい。勞働黨では例のモズリー氏がいよ〳〵新黨を樹立した。保守黨ではロザーミヤ、ビーヴアブルック兩卿が上院にあつて帝國自由貿易派を形成し、例のチヤーチル氏は下院でボールドウイン氏に吠えついてゐる。また自由黨ではサー・サミユエル氏一派で黨内を掻き廻してゐる。かくてイギリス名物の二大政黨對立主義も怪しくなつて來た。

◇

インドには眞に久しぶりにうらゝかな春が巡つて來た。國民運動の總師ガンジー氏とインド總督アーウイン卿との會談に際してアーウイン卿の提出した安協案を、二月二十八日全印國民會議實行委員會が拒絶して、兩氏會見の續行も一時怪ぶまれたが、三月四日の兩氏の會見によつて完全な妥協成立し、昨年五月以來白熱的に行はれた國民會議派の對英非服從運動はこれと共に中止されることになつた。この妥協成立によつて國民會議派も過般決定された英印圓卓會議の決議を承認し、今後は英印双方その矛を收めて、平和裡に新らしい印度憲法の制定に向つて進むことになつたのである。

◇

經濟回復のために國際會議を開かうとの聲が世界の各地に起つてゐる。メリーにおける國際商業會議所執行委員會の決議、アメリカ上院議員ピットマン、キング兩氏の提案、それから多數の經濟專門家の會議開催請願等がこれである。これ等のいふ國際會議に參加すべき國は日本、支那、イギリス、アメリカ、カナダ、南米諸國等の銀生産國並に銀貨を使用してる諸國である。また最近のニユーヨークタイムス紙は英米兩國政府が國際銀會議をメキシコシチーで開くことに意見の一致をみたと報じてゐる。イギリスでは保守黨議員がスノーデン藏相に對して國際會議の主催者となる氣はないかと尋ねてゐるが、イギリスはインド政府の銀賣却を中止せよといはれると困るのであるから、主催國になる氣はないらしい。

◇

その他濠洲聯邦では二月上旬以來首都のカンベラで聯邦各州首相會議を開いて、財政建て直しの大評定をやつてゐたが、各有力銀行とも相談の上、いよ〳〵三年計畫財政再建案を採擇することになつた。その内容は貨幣の引下、公債にボンドにつき三シル六ペンスの課税をなす等である。アメリカでは三月四日で議會を終り、次ぎの議會は特別召集がない限り十二月七日からである。こんどの議會では民主、共和兩黨の間に政治的休戰が協定されてゐたので、政爭らしいものはみられなかつたが、例の出征軍人金融案が大統領の拒否を無視して兩院を通過法律となつた(かはり)

滿洲農業の統制
鐵井農場にて　澤田生

元來副業といふものはいはゆる副業の範圍で行はれてこそ、農家の採算も可能ならしむるもので、養鷄にしろ其他多種多樣の副業が儲かるからと云つて大規模即ち專業になり、更に進んで……いかなる考へてやらればならなくなる。同時に農家生産物は如何にして捌けるかも考へてやらねばならぬ。今迄は中間商人に奪はれる利益があまりに多く、近時生産者か……

一、現存せる滿洲果樹組合……
一、新なる販賣會社を設立するか
一、出荷組合の如きものを設立するか
一、倉庫の經營を斷行的に……

群書閑談
―輝く人生―
瀧野皓太

兩軍の來征
―(今年の滿洲柔道界を飾る)―
滿鐵柔道部　石垣良隆

今年我滿洲柔道部に二ツの大きな計畫がある、一は全長野の招聘であり、他は昨年よりの約束に依り全福岡の來滿である

◆

長野は現在旅順に於て我滿洲柔道界に指揮しつゝある大木一德氏と共に嘗て滿鐵柔道部に號令してその基礎を確立した藤森千春氏を生み、もして又現滿鐵柔道部の總師山田行正・發祥の地である。甲越の戰に著名なる史蹟川中島を中心とする長野は由來尚武の國である。長野縣柔道部は本部を長野に置き廣岡範士を盟主に仰ぎ、練磨怠りなき好敵手であり、東京、京都の勢力相よる日本柔道界を睥睨する覇者である。假に來連するその精鋭を討研するも底力は決して侮り難く、別して今次が初の手合せだけにその輸贏の程も全然豫想を許さない。一方福岡も黒田武士を誇る鎭西の覇者、日本武道史上に陸離たる光彩を放つ大敵である、現に我が滿洲軍の先覺岡部平太氏を始め櫻井弘之、吉田雄助、鐵田喜美雄、深谷甚八岡部勝馬の諸氏皆この福岡が生み出した偉材である

◆

昨春長驅福岡に挑戰して惜敗した我滿洲軍は今次こそ絶好の復讐戰であり、石に噛りついても是非又勝たねばならぬ破目にある。かくて滿洲の視野を賑あはす百花亂れ咲く四月初旬の對長野戰、並に薫風吹き渡る青葉の五月中旬の對福岡戰こそ全日本の視點を集中する天下の大試合である

◆

試みに筆者が想像する全長野の陣容をみれば監督に斯界の先達廣岡範士がある。氏は日露戰時旅順港外に勇名を馳せし六段故廣瀬武夫中佐のわりなき心友である。この盟主の下に參じて本塁を堅むる士に依田六段、大新田、大塚、若林幹、篠原、内山專の五段がある。依田六段は上田中學教諭にて大内刈の妙手、我が二宮六段の先輩にて早大の覇主時、又當時の東京學生柔道……

聯盟軍の大將も兼ねた、大正九年同聯盟が長驅西下して福岡に挑戰せし際は福岡方の總師西六段と亘り合ひ引合けたる強か者である。之に亞ぐ大新田五段は松本高校師範にて我が小谷五段の先輩。高師時代より内股の大太刀をもつて鳴名を馳せし人。大塚五段は長野商業學校教師にて舞鶴軍港が生み出した後才、若林幹五段亦早大出の奇手にて(長野師範教諭)内山專五段は我が江頭、高橋五段と共に拓大出の逸材である。共に近時その妙技彌圓熟し意氣旺んなる大將軍と聞く。續いて中陣を承る戰士に新井、篠原、西川、鈴木、後藤、織田等の四段がゐる新井四段は既に闘將として定評あり、長野が頼む主力艦である……

立つてよき剛勇、織田四段も知る三船八段秘藏の門下又中川、若林(勝)山岸、……中野、武重、萩原等の四段……長躍ひいて前中陣に構え、先陣には磯部、島田、早川……藤、中村、松本、黒坂の……段を据えて一氣に我滿洲軍……城を衝かんとする陣形であ……

更に眼を轉じて福岡方を……すれば、佐村八段、西六段を……武道王國の名に相應しい……に百戰老練の鍛武者を揃へて……段は久しく福岡柔道軍に君臨……鎭西柔道界に呼びかけてゐる……であり、西六段も亦前年迄……の總師たりし斯界の重鎭……この主領の下に福岡軍本陣……臨第十傑須藤、久永、木ノ……

スクリーンを張つた念入りのスケート場
ウエンゲン(スイス)の國際競技用のスケート場では日が照れば氷が解けて大事なレースがオヂヤンになるといふので莫大な費用を投じて寫眞の左側に見るやうな大スクリーンが張られた、これさへあれば氷が解けるやうな事もなく又この位置ならば美しい山の雪景色も存分に樂めるといふわけだ

議院人物點景
金佛人種
川村竹治さん
東京にて　鎭馬生

――そんな人種が果してあるか何うかは存じません。でも、若しありとするならば差詰貴族院では山本条太郎さん、貴族院では川村竹治さん、などまア然う云つた風貌の方です。

=「金佛人種」――「金佛人種」で…

元の滿鐵總裁であることは御承知の通りです。

=川村さんは、貴族院の本會議で例の「臺灣霧社事件」について、大に活躍されました何しろ元の臺灣總督でもあります。智識は無論豐富の筈です。材料もウンと仕込んで居た…

鋒も仲々鋭いものであつたことは言ふまでもありません。それは黨人根性の露骨なも…した。

=その矢面に立つた松田拓…滑石の雄辯家ですけれど…カタヂ〳〵の體だつたの…はありません。

=がつちりとした體格、精…風貌、恰らの熊のやうに…腕、何處まで男性的な處が…さんの特長です。その演説…

人事課長に訴ふ
一通勤者

◇甘井子勤務者にして大連より通勤する滿鐵社員は毎日往…毎午前七時三十分、歸路は…毎午後四時三十分の定期…を利して通勤するを例とす…於て一時間餘の長時間を…大連勤務者に比し其往復…へ春夏秋冬の期節は別とし…同嚴寒の際に於ける精神…的の勞苦、危險は察す…りあり

…方面に於て如何に惠まれ…は賢明なる人事課長の批…つの外ない、此點に就て…かの手段に據り慰藉方法…られん事を御願する次第…緒りに臨み今後人事課…し時々通勤狀態を調査せ…事を切望す

船の乘降りに對して…員等は當然充分注意を拂…だと思ふ、滿鐵としては…井子在勤員は甘井子に居…るといふ方針をとつてゐ…るが、六年中には當課社…在大連からの通勤者は三…て社宅二十軒を新築に決…し大連通勤者中七名は自…通つてゐる人々であるか…二十軒の社宅新設で餘程…の苦痛は緩和されると思…

八相
投書歡迎

いろ〳〵な人によつて社…られてはゐるが、中にも…學校長椎名龍德氏の著に…きる悲哀」ほど切實に社…なふるはしたものはない…の小學校を中心にした…帶の悲慘なルンペン生活…に通ふ兒童を通じて見た…た。この書の持つ迫眞性…し事實だと言ふ所にある…

滿日案內

◎三行　一回　金九拾錢
◎被雇度　五行一回　金六拾錢
◎十行一回　金壹圓五拾錢
◎十五行一回　金參圓
◎二十行一回　金四圓五拾錢
◎姓名在社は一回　金六圓
　　　　　　　金三拾錢增

廣告部電話は三六九五番、四四九一番です

人事

女髮 結短期養成和洋髮傳教規則 大連能登町七八滿鐵消費組合本部通 京屋女子美髮講習所
見習 看護婦入用 本人來談 大連大山通森本耳鼻咽喉科醫院
小店 員入用小學校卒業程度以上本人來談 遼東百貨店藥品部
店員 商業に熱心の方 要保證人 磐城町ちゝぶや呉服店
看護 婦見習にても可本人來談 大連市エビス町一一五 長壽醫院 電八九二五
女給 さん數名入用 常盤橋電車待合地下室 中央食堂 電話八四七三番
女中 入用希望者本人來談 常陸町一九電話六八四二番山本
女中 數名至急入用 常盤橋 天滿屋ホテル電七一五五
女給 月收百圓急入用 寫眞送れ 大奉天 カフエーサクラ

電話と金融

不用 品觀切本位買受 常陸町 渡邊商天電六八四一番
貸衣 裳 婚禮用 葬儀用 日陸町 さかひや電五四三七番
古着 古道具高價買入 御報參上 日陸町 たじまや電六六〇一番
古本 古道具高價買入御報參上 日陸町通 平山芳文堂 電話四三五四番
恩給 立替破額底利借替増並小口信用日掛御相談應ず 若狹町二〇六親交社電三九五四呼
恩給 最長期立替特別利安貸出受給者に小口信用貸出す 西通三五電車道四階建大連案内社
恩給 利安く最も永く立替致升 大連市淡路町三番地の五 永島電二一六七八
電話 大暴騰は不正直屋の欺瞞宣傳目下大下落今が買時 公平なる相場は大連案内社に限る
恩給 電話並に信用給料生活の方極秘低利金融沙河口巴町九三 電九八〇一 比婆洋行
商品 券 勸業債券 復興公債賣買金融 西通電車道四階建 大連案內社
貸電 話有安價かす 本人來談あれ 三河町 正直洋行電五五五七番
電〇 金融賣買は何んと言つても正直洋行は確實だ公平 相場三河町電五五五七で生れる
金融 大口小口信用貸、商人に日掛け恩給電二二二九九 大黑町一二四 仁芳商行
金融 日掛◎月二回三回拂も可 來起號 電七六九一

牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四三三七番
ビア ノ◎調律◎修繕 ◎賣買 新大二五 毎日自四時至六時御出 大連市寺内通七グメニューク
外勤 經驗有無を不問 履歷書持參又は郵送 大連縣安田生命大連支店 三三
招聘
淋病 でお困りの方は不思議に良く效く「ヒリモアト」特製大博士の送る奥地は代金引換郵便で 大連沙河口大正通 三共商會
犬 デステムバー狂犬病豫防注射施行入院買賣其他家畜診療 西公園町交番前 黑髮家畜病院 電四五七〇番
頭痛にノーシン
通勤家政婦(家事一切 病人附添)一日一圓 身元確實迅速派遣 芙濃町五七電話二一八六六 安信會
犬 デステムバー狂犬病豫防注射施行入院買賣其他家畜類診療 近江町電車停留所前 石井家畜病院 電話二〇四七番
蓄音器 一時間修繕 お宅で直ぐなほします 御一報次第直ちに參上致します 大チク 電二三〇六六

家政婦 家事一切 病人附添 身元確實 一日迅速派遣 西公園町五七 共濟寮電話三六六三番
傳家 お灸 淋病、睾丸、鼠蹊部、痔疾、ロイマチ婦人病内膜、喘息、胃、肺病、神經痛、卵巣炎、其他 健康は家運興隆の基本なり 大連市浪速町五丁目一二一番 專門家傳 ハリ灸療院 大連檢番前
マッサージ、電氣、熱氣、乳腫、乳不足、光線治療 景品付賣出中 專賣特許 東京理學療院創製
治療と販賣 大連市西公園町一五三 玉橋保健治療院 電話三四二四番 振替大連三三二三番
にんしんあんま 乳もみ其他腫手足の痛む御方様は御來診下さい ハリ灸、マッサージ、あんぷく 胃腸を病むお方に 大連市美濃町二五 電六六八八 辨天堂 主 風呂崎

內科 產婦人科 佐志醫院 大連市敷島町西高等學校前 電話六五〇二番
內科 小兒科 入院應需 桐原醫院 大連市吉野町三〇 電話四二九一二一番
眼科 馬場醫院 馬場庄江 ドクトル 大連常盤橋詰 電話八五七八
產婦人科 岩男醫院 岩男診察室 保科診察室 大連市三河町十八 電話六四六六番
歐文 邦文 タイプライター販賣 交換修繕掃除 ナンバーリング販賣修繕 簿記 最新事務用器 商品切手、勸業債券賣買 其他各種文房具 大連市山縣通 小林又七支店 電話代表六一六一番
門專科眼 大連市西通四十六番地 王仁醫院 電話六七五二番
旅 汽車 汽船 航空 切符發賣 ツーリストビユーロー 大連市伊勢町角 電5554・4713番
淋病 濟生醫院 大連市三河町二 電話七八六七

滿日各地版

各地の陸軍記念日
煙幕、裝甲車、機關銃 その日の市街戰 終つて旗行列の大行進

長春

その日を偲ぶ陸軍記念日の十日は消魂しい銃聲に明けた、優勢なる大部隊の敵軍は昨夜來猛襲を續けて長春を完全に包圍し遂に我が附屬地も危險に曝された、獨立守備隊は長春在住の義勇軍と死力を竭して防禦する――けふの模擬戰の想定である――果然、午前九時敵軍の總攻撃は一齊に開始され附屬地各地は壯烈な市街戰で屍山血河最後に死守された驛廣場を中心に兩軍咫尺の間に砲火を交へる、煙幕は空を蔽ひ凄じい裝甲車の驀驅機銃の響きが全市を震撼する、兩軍將に白兵戰に移らんとする刹那休戰のラッパが高鳴る、午前九時五十分、續いて幕僚を隨へた馬上の今井旅團長は三笠町と中央通交叉點において太田聯隊長指揮の既報參加各部隊の閲兵を行ふ、帽影劍光春陽に映發して莊嚴の極みである、參觀者數千名歩道を埋めた憲兵隊前舊グラウンドでは既報の如く招魂祭が嚴修され、十一時三十分からは驛前廣場を起點に全市に亘る旗行列の大行進に一般市民も參加、午後十二時三十分からは記念館祝賀宴を既報の順序で開催出席者六百餘名盛會裡に陸軍行進曲を合唱して同一時三十分閉會した

鞍山

砂塵吹き 奉天會戰髣髴
記念日らしい情景

鞍山に於ける三月十日の陸軍記念日は先づ守備隊を主として在郷軍人、小中學校、青年訓練所合同の一大模擬戰に始まつたこの日南風強く砂塵吹きまくり天氣には惠まれなかつたが奉天の大會戰を思ひ出すには絕好の日、上田大隊長總司令官となり

△第一軍は在郷軍人及青訓生で司令官は久留島分會長、第二軍は中學校三四年生で古谷大尉、第三軍は第三中隊で岡村中尉、第四軍小學生で山本中尉、鴨綠江軍第二中隊で加來中尉

△敵軍は岡大尉總司令官となり第一軍は二十聯隊で司令官及川少尉、第二軍中學校第一、二年生で大木少尉

で午前十時大宮通一帶に陣地を敷く敵軍を奉天會戰そのまゝの如く包圍攻撃に移つた參加人數數百、サイレン塔下より打ち出す花火を合圖に小銃、機關銃、音響り、音をきゝつけて屋外へ見物に飛び出す市民文字通り街に溢れ如何にも陸軍記念日には相應しい狀景を呈してきた敵軍は漸次追ひつめられ驛前へ〳〵と退却し同十一時大接戰となり茲に休戰となつたが豫期以上の盛觀をもつて終了した、終つて江ホテル前で猛烈大隊長指揮のもとに分列式を行つたが閲兵には見坊所長、松木署長、久留島分會長、矢滲、日向兩校長隨行した同十一時半より東方に向けて設けられた祭壇を前にして遙拜式を行つた初め梶野祠官の祝詞奏上があつて増田地方委員會長市民を代表して玉串を奉典して遙拜した祝賀宴は式後サイレン塔下に設けられた會場で行はれ上田大隊長の發聲で兩陛下の萬歳、見坊所長の發聲で陸軍の萬歳を三唱して終つた

第六大隊では十一日正午より官民有志を招いて陸軍記念日の奉祝宴を開き日露役戰死者の遺族を慰問し講演と映畫は午後七時より小學校にて開催羽山大尉外二氏の講演あり盛況を呈した

本溪湖 十日午前九時半より神社前廣場に於て戰歿者の慰靈祭を執行し同十時より軍隊、警察、在郷軍人、小學生徒等を以て組織したる壯烈なる模擬戰ありて後ち分列式あり同十一時三十分より小學校に於て守備隊長より生徒に對し講話あり午後零時二十分より公會堂に於て一般在住者の祝賀會あり夜は公會堂に於て實戰者の講話及び軍事映畫等ありて非常なる賑はひであつた

奉天

各種催し
招魂祭模擬戰祝賀會

三月十日の陸軍記念日に最も深い縁故のある奉天で左の通り各種催しが盛大に擧行された

▲招魂祭 午前九時半から千代田通りの忠靈塔前に於て施行、軍旗を先頭に駐劄隊、守備隊、在郷軍人、青年訓練所生、少年團、各學校生徒擧つて忠靈塔前に側面縱隊に整列その他林總領事を始め各機關、團體代表者、遺族等多數着席と共に嚴かに招魂の祭典は擧げられた齋主以下修祓齋主招魂詞並に祝詞を奏上、祭典委員長林總領事は大禮服で祭文を朗讀、齋主玉串を捧げ次いで委員長、副委員長、遺族、一般參拜者の順序で玉串を捧げ齋主送魂詞を奏して閉式した當日は南風稍強かつたが何時もながら寒氣を覺える當日は本年だけは近年にない暖かさであつたため參拜者引きも切らず賑はひを呈した

▲模擬戰 招魂祭が終るや各部隊は西側門より退場國際グラウンドの南端に赴き改編して聯合演習の準備に移つた今前十時半愈々準備が終ると壯烈なる攻防戰が開始され南軍の猛烈な攻撃に北軍よくこれを喰ひ止めたが負傷者所々に現はし赤十字看護婦は彈雨をくゞつて負傷兵の救助に懸命の努力をなし一萬に上る觀衆を喜ばせ、兩軍三百米に接近するや煙幕に毒瓦斯は戰場に張られ猛進する攻撃軍を大いに惱ませ鐵條網を突破して兩軍最後の突撃に移り休戰ラッパの吹奏と共に演習は全く終つたがこの黃塵煙る中の奮戰は廿六年前の奉天會戰を偲ばしむるに充分であつた

▲分列式 各軍隊學校生徒は演習終了後千代田通りに赴き隊形を整へ正午塚本指揮官號令一下駐劄隊を先頭に守備隊、戰車、在郷軍人團、醫大、教專、奉中、青訓、少年團、春日、加茂、附屬、敷島、彌生の各小學校の順序で千代田通りを東に忠靈塔前に於て劉喨たる喇叭の吹奏と共に步武堂々一糸亂れず莊嚴な分列式が行はれた

▲祝賀會 官民合同の記念祝賀會は午後一時から奉天公會堂に於て開催、參列者は林總領事を始め鈴木特務機關長、小倉地方事務所長、野口民會長、藤田會頭、立川奉天署長、遺族その他多數あり倉橋地方係長の開會の挨拶に次いで林總領事の祝辭あり開宴、鈴木特務機關長の發聲で聖壽の萬歲を三唱し陸軍行進曲の合唱で盛況裡に一時半頃閉會した尙一般市民は各戶に國旗をかゝげ祝意を表した

鐵嶺

聯合攻防演習に少女軍の大活躍
往時の其日を偲ぶ

當地に於ける陸軍記念日は既報の如く午前八時半を期して警察隊、小學生、少年團員、在郷軍人、青年團員、義勇團、普通學校生徒等二百名が守備隊正門に集合銃器彈藥の配給を受け點檢後普通學校生徒は守備隊と合して攻撃軍に加はり他は全部領事館構內に籠城して守備軍となり午前十時諸般の準備整ふや先づ前哨戰が開始され公園に進發した攻撃軍は守備隊を主力とし松島町本道及驛前關東倉庫の三方面更に居留地に一分隊を派して守備軍の背面を衝くべき作戰の下に行動を開始するや守備軍司令部には陸續の報告相踵き攻撃軍の來襲を待ち受け時折射砲の轟然たる音は市中を震駭せしめ戰機刻々に熟す、前哨戰を突破した攻撃軍は疾々と領事館に押寄せて愈々戰鬪開始となり守備軍は領事館の階上より數門の直射砲を備へ直射砲の裂爆と共に一齊射撃を開始攻撃軍又主力を松島町に集中して總攻撃開始、彼我の擊ち出す彈丸飛雨の中を少女軍の組織せる衛生隊の活動も目覺ましく數回にわたり壯烈な接戰と逆襲が繰返され十一時豫定の如く休戰す、戰備を解いて嚴肅なる分列式が行はれ前に於て全員整列地方事務所鐵嶺神社に集合戰捷記念祭が執行せられ全員參拜十二時解散した、此日は南風烈しく黃塵天を覆つて二十六年前の奉天大會戰當日に髣髴たるものがあつた、なほ午後零時半より公會堂にて戰捷祝賀會が催された

旅順振興策 —（15）—

山の旅順
旅順民政署長 米内山震作

老鐵山

關東州に於ける高峰名山として金州に大和尙山ありと云ふも、旅順に老鐵山ありと謂はば、敢て過當ではない。此の山、滿洲の最南端に位し、渤海を睥睨する點に於て大に特色を有し、山上陸軍の大砲があるから、一箇の戰蹟たるを失はぬ。此の山珍しくも山躑躅やクロパナオダマキの咲き誇る所あり殊に、クロパナオダマキは曾て高松宮殿下が第二艦隊榛名に御搭乘當地御來航の際獻上した事のある由り深き愛らしき花である。又鳥類多く獵に適す、殊に山麓南山裡方面は、秋季鶉の產地として現はる。惜むらくは此の山に名刹古刹なきを、將來日本寺の總本山を此の地に卜し或は滿洲に於ける所謂四國八十八箇所巡禮の地として此の山を靈化するも一つの案でなければならぬ。敢て宗教家及信徒諸氏の考慮を望むものであるが何れにしても、老鐵山の雄大と深遠とを以て大連方面よりの登山客を誘致し又旅順の名山として、その特色ある姿を以て、旅順振興の一端に資したいものである。尙老鐵山麓の一部分は、由來砂金の產地として知られ、往年試掘せられたこともあり、尙相當此の方面の研究が必要と思はれるが若し此の砂金鑛業が有望となつて此の老鐵山麓に製錬所でも出來たならば旅順振興に一大光明をもたらすであらふ。

黃金臺特權地

黃金臺一帶を別莊地とすることゝ特權地方面一帶海岸道路に至るまでを住宅地とすること。この二つに就いては、住宅の旅順として、後編に詳述することゝする。

櫻臺

櫻臺とは乃木町三丁目裏を擁へる市中の一大高臺にして、水交社無線電信所等のある所で軍用地であるが通稱櫻臺と稱するも、櫻の名所ではない。そしてその乃木町に面する、斜面は無木露岩頗る殺風景である。少くとも此の一帶に櫻樹を植栽して所謂櫻臺として名實相伴ふ名所としては如何かと思ふ。土地は主として岩地であるが加工植樹せば櫻樹の活着は疑ひないものと見られて居る。若し之が實現せば、陽春の候、乃木町三丁目は自然の櫻花を以て彩られ一大美觀を呈するであらう。

栗林

栗の木が旅順の地に適することは、此は既に當局の試驗に依つて實證せらるる所で唯結實が內地に比して少い樣であるが、要するに地層深ければ、栗が育つものであるから、之に該當する土地を選定し官公設の一大栗林を設け、將來旅順の栗拾ひを以て名を擧ぐると共に、一般にも栗の造林を奬勵し旅順の栗拾ひと共に旅順の栗飯を名物とし、倘產業的に之が振興を圖るべきではないか。現に水師營の水源涵養林向に少數の栗の木があり年々相當の實を結んで居る。官設の栗林としては此の水源地涵養林地を第一としなければならぬ此處は總面積三十八町步で松、アカシヤ、落葉松その他柞樹等を主なるものとするが之を或程度まで栗の木を以て、常盤木を除く外の樹木と交替植樹を行ひ、全山とまでは行かぬでも、三分の一なり四分の一程度の栗の木を育成するならば、相當の成績を擧ぐることは出來ると思ふ尙。此の成績の如何に依つて、管內各地に大面積ではなくとも、相當の栗林を設くることゝならば、消費の多い栗の將來は中々有望であると考へられる。

茸狩

山多き旅順は、茸狩の旅順として、その名を得んことも必ずしも不可能ではなからうが、如何にせん氣候風土が此の種の產物には、稍適しない恨みがあり、殊に松茸に於て然りで、近來內地に於ては松茸人工栽培が相當盛んになつて居るので、旅順にもと思ひ研究して見ると、第一雨が少いので殆ど見込みがないといふことになつたが洵に已むを得ない、現に民政署に於て白銀山に於て試驗的にやつて見たが、出來ることは出來るが決して大量生產を目論むことは困難の樣である。又椎茸も同樣先づ見込みがないものと見なければならぬ。山の旅順にして、此の需要多き松茸と椎茸とに惠まれぬことは洵に遺憾千萬であるが、天の惠み地の利が之を許さぬならば、詮なき次第である。併し小規模の人工栽培は必ずしも不可能ではないと思はれるから研究が必要であらう然らば初茸は如何。これは旅順に於ては相當產出せられて居る、近くは大正公園背面の山案子山椅子山等に相當出來るし又敢て遠くはないが濱鼠山、大頂子山、赤坂山方面の如きは密生し居るに拘らず之を狩る人もなき爲め腐る程生えて居る。それに栗茸も相當出來るから旅順としては初茸狩だけは有望である（この項終り次は水の旅順）

開原

各團體聯合の壯烈な攻防戰
記念日で春蘇る

陸軍記念日＝三月十日午前九時中央公園に參集し忠魂碑に參拜したる後、午前十時より攻防戰を開始した先づ守備隊在郷軍人分會青年團小學校生徒等は南北兩軍に別れ飯田中隊長、稲光在郷軍人分會長統監の下に想定に基き南軍は開原神社より陸軍官舍北側に陣地を占領し北軍の襲撃に備へ豫備隊は車站街より國際引込線附近に於て北軍騎馬隊と遭遇銃火を交へ遂に馬隊を撃退しつゝ本隊の左翼を連絡を取りつゝある折しも北軍は附屬地北端煉瓦窯附近に散開し漸次南進しつゝあるを知つや南軍は照明彈を打ち揚げ機關銃隊は猛烈に之を射撃し北軍機關銃隊又之に應戰し激戰中煙幕掩護の下に彼我益々接近するや空擊ラッパと共に吶喊又吶喊壯烈なる白兵戰を演じ南北兩軍入り亂れんとする折休戰のラッパに十一時十分演習を終了し全員集合守備隊を先頭に隊伍整々守備隊營舍に向つた

當日は軍隊のみならず市民一般に年中行事として永き冬籠りから戸外に解放の第一歩であることの日の催しは春の象徵として待ち焦れてゐた市民は南風強く砂塵を吹き捲くる中を征露の往時をしのびつゝ小學校職員生徒普通學校職員生徒その他官民有志多數の參觀者であつた、又雲霞の如き觀衆の中は戰爭に不似合な婦人令孃藝者ガール等で占め脂粉の香艶かしい空氣で永安臺附近一帶を埋めた觀戰者もすつかり春氣分の晴天の上物凄い鐵砲の音はしても全然あたる心配のない銃聲で、すつかり勇士氣取り「私戰爭など些つともこわかあないわ」と怪氣焰で何れも全くの大賑はひであつた

因に同十一時より永安寮東側路上に於て劍光映ゆるなか壯烈なる分列式あり正午から官民約八百名の合同祝賀會が守備隊營庭で型の如く行はれその間兵隊さんの餘興で茲も亦大賑ひであつた

鳳凰城 三月十日は陸軍記念日なるを以て、當地在留邦人一同は此の日を心から記念すべく午前九時より小學校講堂に於て記念式を擧行せり、鷄冠山守備隊よりの松出中尉の來鳳ありて日露戰役に於ける一場の講演等あり、式閉會後一同は城南山の忠魂碑に登りて禮拜し此處に於て散會した

瓦房店 瓦房店に於ける十日陸軍記念日の模擬戰は既報の如く午前九時守備隊、警察、在郷軍人、青年團之に小學校生徒も加はつて最も勇壯に行はれた最初に旭山公園館に於て攻防兩軍の衝突ありしが防禦軍漸次退却して同九時半頃停車場附近に集合此處を必死と防備すべく鐵條網、毒瓦斯之に機關銃等を配備して防備を固くし一方拔刀隊、銃槍隊等の伏兵を置いた間もなく攻軍は破竹の勢ひで攻め來り決死隊を以て鐵條網を破り突撃に移りしが毒瓦斯及機關銃の一齊射撃に逢ひ稍躊躇したるも更に喊聲を上げて突撃したので防禦拔刀隊、銃槍隊は突如として躍り出て縱横に斬り捲くるので端なくも壯烈な白兵戰と化し入り亂れて格鬪續けしが此時演習中止の命あり双方に引上げた之より分列式も終り直に國旗掲揚式戰死者の招魂祭に續いて在郷軍人分會主催の祝賀會に移り陛下の萬歲を三唱し午後一時半散會した

貔子窩 我が國民として最も意義深い三月十日の陸軍記念日には當地警察署では午前四時管內警員の非常召集を行ひ又在郷軍人分會は充員召集の演習として九日に召集令狀を發し十日午前五時警察署に集合何れも自動車に分乘して鄭家屯派出所に到り此處より平山廟附近に於て聯合大演習をなした深み行く春の州境平山廟は濃霧に包まれ警察署員百十五名在郷軍人三十名馬匹二十五頭が參加して煙々たる銃聲の中に爆彈（實彈）等も使用して濃霧を突いて一時間餘に亘る激戰あり濃霧のため時ならぬ枯木に花を咲かし此花山平山廟山上で清水署長及片倉大尉の講評があつて終つたが當地よりの見學者及附近の參觀者等もあり盛況であつた

金州 十日の陸軍記念日は午後五時半より金州小學校に於て關東軍參謀新井少佐の日露戰爭の原因と滿洲の國防的價値と言ふ表題に依り講演會が開かれた、聽衆者多數約二時間に亘る長講演に熱中、終つて大連より招聘せる筑前琵琶の大家大賀旭泉師主從の演奏あり喝采を博して大盛況裡に午後九時過ぎ終了した

海城 海城野砲兵第二十二聯隊では十日が陸軍記念日に相當するので不時呼集を行ひ拂曉に附屬地附近に於て砲兵獨特の勇壯なる中隊教練を實施したる手始めとし初年兵は午前五時十四分發列車にて塚田少佐引率の下に首山堡に赴き軍神橘中佐を中心とする精神講話を聞き軍人としての修養を堅めた一般在邦人には南少佐が海城小學校講堂に於て午後一時より「日露戰爭時代と現時の國防」と云ふ題目の下に軍事講話を擧行し往時を偲び現今の國防を想はしめ聽講者多數に達し頗る盛況を呈し有意義であつた

撫順

模擬戰で市民湧き返る

撫順に於ける陸軍記念日は春空全く晴れ渡る十日午前九時四十分より市民湧き返るなか南公園及び西公園北端高地を中心として壯烈なる新銳武器に依る模擬戰が行はれた

この日攻撃軍の總指揮官山口軍分會長は北軍を午前八時五十分撫順驛前に動員令を下し應召者は在郷軍人約一大隊、學生義勇隊一ケ中隊衛生隊等は九時半山口指揮官の命令一下するや南軍の蟠居せる神社高地一帶に向つて二十有六年の實戰も斯くやと進軍ラッパの音も勇敢に猛攻撃赤猛烈、一方後藤少尉のひきゆる守備隊二中隊、警軍、青訓工實軍を主力部隊とする南軍は八時四十分營庭に陣容を整へ同九時十分早くも南公園に不落の陣地を布く

まづ各所に斥候戰が開かれ午前九時半に至るや茲に壯烈なる機關銃戰は展開され一進一退銃聲砲聲交々全撫に轟く北軍は攻撃重點を守備隊南側高地の線に第一中隊は同西側高地へ、第三中隊は東三番町より電車線路の間に轉戰守備隊北側高地に南下する彈丸壘々たる死屍を越えて突撃亦突撃、南軍亦屈せず新進後藤指揮官奇謀を廻らし退くと見せて北軍を殲滅せんとする刹那神社高地一帶に劉喨たる休戰喇叭の音は鮮かに流れ漂ふに及びて千九百三十一年三月十日午前十時半茲に南北兩軍戰終るやさても仲よく互に汗をぬぐひ合ひ、痛快だつたれと往時の實戰を偲ぶ和やかさ神社高地を包む內に目出度く戰ひを終つ

陸軍記念日各地の寫眞
（上）長春の市街戰終つたところ（中）奉天における模擬戰に參加した兵隊さんと少年（下）鞍山で模擬戰後行はれた分列式

奉天

新陣容を整へた奉天滿俱軍
愈よ近く猛練習開始

本年も野球シーズンが眼前に迫り奉天滿俱野球團も新陣容を整へ解氷期を待つて猛練習を開始することになつてゐるが今年は新裝の野球グラウンドも成り國際グラウンドも整つて新綠薰る五月頃から野球に陸上競技にスポーツの烽火が擧がることであらうが殊に本年は國際運動場の開場式大連滿俱を招聘し腕試しの試合を行ふことになつてゐるので奉天における運動界は各方面とも非常な活躍が期待されてゐる尙奉天滿俱の新陣容につき聽いて見ると投手は田村、小島、西村、捕手は近藤、柳谷、白尾で各三名宛相揃してゐる一壘手は水原、大橋、二壘手沖、瀨戶口で昨年と變りはないが三壘手の原田の歸省に代り大連より中井、鈴田の二新選手を加へ更に熊本工業出身の上野外野手と入營中であつた村上遊擊が歸奉することになつてゐる尙大連より來奉は信越常勝軍松本商業等と勝負を決せる長野中學出身、鈴田は帝大出身の錚々たるものばかりである

兒童音樂會

奉天彌生小學校では十二日午後六時半から兒童の音樂會を催すがそのプログラムは左の如し

▲第一部 齊唱（犬、おもちやの汽車）童謠（羊のうた）同（ピエロの踊、さんがりお山）齊唱（世界の平和）童謠（霜夜のいたち）齊唱（廣瀨中佐）童踊（おしやれの子狐）獨唱（朝日の歌、鳥羽繪）童謠（縫の鈴）齊唱（小夜嵐、二部合唱冬の夜）童踊（秩父の宮樣、兄弟雀）兒童劇（お月見）

▲第二部 番外二部合唱（嬉しき日）童踊（片ゑくぼ、鳥籠）齊唱（花ざかり）兒童劇（七つの小山羊）齊唱（あはて床屋）童踊（兎さん）ピアノ獨奏（ユーモレスク）齊唱（かくれんぼ、かがやく光）童踊（笑める燕子）三部合唱（高嶺）ハーモニカ合奏（行進曲、猿芝居）童踊（メリージヤンピング）兒童劇（山岳の勇者）

入事

▲森下奉天驛長 十日京城へ
▲貝塚旅客課輸送係主任 十日大連より過奉京城へ
▲翟文選氏 九日夜長春へ
▲森川長春商業學校長 十日朝過奉營口へ

長春

普通學校敷地決定

豫て懸案となつてゐた長春普通學校の新築敷地は愈々東二條通と朝日通の交叉點角に決定した、而して同所は市內でも大通であるため街の美觀をも考慮し最初の計畫よりも擴張して二階建の壯麗な校舍を新築する筈で、經費も五萬圓を計上されたと、之が工事は解氷と共に着手し學校側では十月には新校舍へ移轉を豫想してゐる、なほ現在は六學級であるが逐年入學志望者も增加の傾向なので將來は二十二學級設置を目標として設備の充實を期する意嚮であると

普通校卒業式

長春普通學校では來る二十五日午前十時から修了、卒業證書授與式を擧行すると

貔子窩

種馬を增加

關東廳は每年管內の馬種改良として各民政署に種馬の貸下をなしてゐるが當地管內では年々之が希望者激增し從來貔子窩畜產組合に二頭であつた種馬を昨年より四頭として二頭を夾河廟に出張所を設けて此處に置き改良を圖つたが更に不足を來し本年よりは五頭に增加し一頭は崔家屯に出張所を設けて置く事となり種馬は四月十日頃到着の豫定である

記念日の催し

在郷軍人會當地分會では陸軍記念日に際し關東軍に懇請したので參謀本部より片倉大尉來貔演習終了後十時半より警察署振武館に於て奉天會戰の講話があり民會、學校兒童市中側等多數の聽講者があつた尙十二時よりは公學堂講堂に於て官民合同の祝賀會を催したが多數出席し盛會を極めた

佛教講演會

每日忙しい家政に追はれて自分自身の修養向上にさへ努める暇もない婦人方のために當地では佛教婦人會なるものが生れ毎月集合して有益なる講話や婦人修養の向上を圖る事になり發會の聲を上げたが本月八日午後一時よりは小學校寄宿舍に會合して深川布敎師の「三ツの肝要なる女德」坂東小學校長の「報恩感謝の生活」等の講話があつた

金州

一向煮え切らぬ新市街計畫
年と共に困難に陷る

金州新市街の市街計畫は大正九年に現在の小規模な計畫を爲したる儘で今日に至つて居るが之れは極めて小規模の市街であつて尙擴張の必要あり、今より約四年前之が擴張實施計畫方を關東廳土木課で行つて居るも數年を經た今日依然計畫が出來上らざる模樣にして逐年市街地附近に住宅建築が增加しつゝあるに只家屋建築の取締あるのみにて、其の間の矛盾甚しく、年を經るに從つて此の市街計畫實施は困難に陷るべく實施の急務は目下旺に各所に叫ばれて居る

青年團總會

金州青年團では十日午後四時半より小學校に於て團員多數出席の上總會を開催當ー團長の挨拶あつて國歌の合唱、令旨の捧讀あり、次に昭和五年事業報告並に會計報告を終へて本年度豫定行事及豫算の決定、團則二項の改正、理事の選任あつて午後五時半滯りなく終了した

碑石見付かる

本年九月の乃木祭迄に竣工せしむることになつた乃木將軍詩碑の碑石は各方面に亘つて物色中であつたが響水寺溪谷中で恰好のものを探し當てたので十日午後一時より増田民政署長及び平井同庶務課長は檢分の爲自動車で同地に向つた

人

▲増田金州民政署長 事務打合せの爲旅順出張中の處九日夜歸金
▲新井陸軍步兵少佐（關東軍參謀）十日陸軍記念日講演の爲來金即夜歸連

安東

今年の初入港船 來廿七日平和丸
朝鮮は一日の天安丸

解氷期も接近し初入港船が待たれて居たが九日商船代理店丸運宛本年度初入港船平和丸が來る二十七日入港の旨通知があつた初入港船の揚げ荷は約千噸であるが當地出帆は二十九日の豫定で今年度海路輸出の發荷は雜穀約千噸の見込で目下丸運支店は集貨に奔走中である尙朝鮮初入港船は四月一日入港の天安丸の豫定であると

小荷物の無料通關
十日より實施

昨年以來の懸案となつてゐた內鮮各地より安東驛到着に拘る小荷物の無料通關並に無料配達は愈々實現を見る事となり十日安東驛到着小荷物より實施する事となつた此の小荷物無料配達並に通關に就ては安東商議が中心となり極力鐵道局に向つて運動を試みたもので此の結果從來鮮內並に內地より到着すべき小荷物にして少額なるものは通關料並に配達費として時に荷物以上の負擔を受けつゝあつた不合理が除去され市民多年の希望が達成されこれに依て受くる全市の利益は甚大なりと謂はれてゐる

兩選手の歸安
十七日ころ

約二ケ月に亘り歐洲氷滑界の檜舞臺に出場し各地に於て輕業世界一流の猛者をなして日本に優秀なるスケート選手ありと日本帝國の爲め萬丈の氣を吐いた石原、木谷、河村の三君は十四五日頃大連到着の豫定で安東より出場せし選手木谷石原兩君　本月十七日頃歸安の筈であるので當地派遣選手後援會に於ても選手の勞を犒ふ爲め大連のそれにならつて晩餐會を兼ね講演會を催し兩君の土產話を聞くべく寄々協議中である會場所、日時は追つて發表の筈

山岸氏赴任

滿鐵本社學務課に榮轉の前安東地方事務所庶務係長山岸守水氏は九日午前十一時四十分發列車で家族同伴離安赴任の途に就いたが驛頭には安義兩地の官民多數の見送りあり盛況を呈した

鞍山

鞍中の合格者

既報鞍山中學校合格者の外左記の七名追加された

△營口須崎修自、下瀨吉雄△鞍山田中駿司、安山久男△遼陽稚野義文、岡部隆男△海城原田一郎

瓦房店

中村教諭追悼會

先般長逝した瓦房店公學堂の中村教諭の追悼會は九日午前十時より公學堂講堂に於て營まれ、教職員生徒來賓其他三百餘名着席福井堂長開會の辭を述べたる後管理者の弔辭一般燒香ありて盛會だつた

ハルビン

名古屋見本市

十日から三日間民會公會堂で開催される春のトップを切つた名古屋製品の見本市、既にその準備を終へて愈々開場したが、八日名古屋から理事山中一巳氏と生田磯治、今出孝一の兩氏來哈し各方面を歷訪して挨拶をなした、見本市としてはなるべく日、露、支の各商に照會する目的であるが、北滿經濟界の現狀から本年は輸入組合としても露支人との取引に保證の位置にたてないので結局直取引となり危險率が多いので邦商以外には餘り大なる期待はできなかつた

バルコニー

混線と雜音、ジャズ入りであるのはハルビンの自働電話の特徵である▲春先の陽氣加減でのジャズかは知らぬが▲時々鼓膜を破るやうな反響がして來る▲受話器を耳に當ることは難う覺悟せねばならぬ▲それが特別の電話二、三ならまだしも全市の電話が時々さうした故障を受けるのだから不具者を覺悟せれば電話もかけられない▲これを本局へ照會しても馬耳東風といふやつ▲さうして修繕料だけは完全に徵收するから勇敢である▲ロシヤ人の曰く「機械なんか扱つたことのない支那人だからネ」さ▲權利だけ回收したが機械は全部ロシヤ人を雇はねば動かぬのだからお察しができる▲何とか改善の方法と市民は希望してゐる▲徐局長の就任來成績は良好だとあり▲結構なことではあるが聽者にするやうでは賞めた義理にもなれない

家庭

屋外へ、屋外へ　我等の健康は
さんさんと降注ぐ日光の下にある

◇…時候は　爭はれないもので寒い寒いと言つてゐる中にも、いつかしら春らしい日がめぐつて參りました、風のない日など日向に出てゐると心地よいのびやかさを感じます、滿洲は冬の間こそ陽の光の惠みを享けることは少いが三月も中になれば太陽も著しく輝きを増し、相當の防寒の準備をさへ怠らなければ外出しても滅多に風を引くやうなことはありませんから冬の間の非衛生的な生活を取返す意味からも、健康をよりよくする上からも勉めて戸外に出で思ひ切り日光に浴することが必要であらうと思ひます、人工て日向ぼつこをさせ、お母さんがその傍らで編物などをしてゐる外國人をよく見かけますが、赤ん坊を日光に當てることは時に必要なことです。

混砂米の害
いろいろの病氣の原因となる

＝吾々＝が常食としてゐる白米は日本人の主食である關係上、その攝取法如何によつては國民の健康に甚だしく影響する、然るに現在國民一般が食してゐる米は主として混砂白米であつて、これを食してゐる間は到底ねばり強い剛健な身體を望む事は出來ない混砂白米を常食する爲めに最も日本人の惱まされてゐる問題は脚氣である、學者の説によれば脚氣に罹る吾國民は百萬人以上もあらうとの事である、元來脚氣そのものは死亡率の低い

＝病氣＝であるが餘病を併發した場合は人命を奪ふ事が多いので、餘程重大視しなければならない、その他混砂白米を食べる時は永い間に人體に入り込んだ土砂が色々な疾病の原因をなす事である、又長野縣下の或る地方で學齡兒童の齒の檢査をした時に虫齒は混砂米常食の地方に多く無砂精米を使用してゐる地方に少いといふことである、又極最近に於いて專門家の

＝研究＝に依れば齒の病氣でも日本人に最も多い齒槽膿漏の如きはヴイタミンの缺乏した白米食が原因であるらしい、又榮養研究所の發表によれば胃癌や胃潰瘍なども混砂白米に原因することが少くないといふことであるが、ともかくも混砂白米の健康上よくないことは明らかであるから混砂米を避け無砂精米を用ふるやうにしなければならない

童謠
柳の芽　芙士江珍月

ホツコリ　ぬくい
月の宵
あけてゝ　とび出た
柳の芽
ヒンヤリ　小風に
つゝかれて
オヤ　オヤ　起きるにや
まだ早い
サツテモ　氣早の
柳の芽
どちら　見たとて
寢てござる
ヒンヤリ　小風は
どもならぬ
ドレ　ドレ　私も
ひと寢いり

◇…太陽燈　などは太陽光線の惠みの少い冬の間こそ必要でもありませうが、屋外生活の出來る季節に於ては太陽燈などは捨てゝ汚濁した室内から日光のサンサンと降り注ぐ屋外に飛び出して大自然の惠みに浴すべきでありましす、此の頃の野外の遊びとしては子供は凧揚げなどが最も理想的で地上に接して遊ぶ砂いぢりや、莫蓙の上のまゝごとなどは先日の金井博士のお話にあつたやうに大地が冬のまゝに冷てゐる關係上避けなければなりません、大廣場あたりを通ると赤ん坊を乳母車にのせで、

兒童作品
たこあげ　鐵嶺小學校尋三　吉浦生氣

風があつてたこ上げに良い日なので晝飯がすんでたこ上げに行きました
外へ出るとおとなりのボーイさんが「セボ（ぼくのあだな）たこ上げに行くの」と言ひましたので「うん」と答へました
少し糸をくり出して見ますとよく上るらしいのですぐ停車場の前へ走つて行きました。走つて行く間もたこは空中でくるくるまはつて居ました。停車場の前に來るとすぐにどんどん糸をくり出しました。つめたい風がひゆうひゆうとふいて耳と足がぴりぴりしました。
たこはそらへどんどん上つて行きました。そして空中でくるくるまはつたり、すうツと下りて來たり、又上つたりしました。僕はそのたびに糸をひつぱつたりゆるめたりしました。
しばらく何ともありませんのでじつと空を見て居ますと、いきなりさつと下りて來てバシヤンと下へたゝきつけられてしまひました
それでぐいと糸をひつぱりますとすうつと上りましたが糸が少しもつれてしまひました。
それでもそのまゝにして居ますと、又すつと下りて來ました。僕はびツくりしてひつぱりましたがもうおそくてピシヤンと又落ちました。それから何度やつてもすぐ落ちるのでとうとうやめて歸りました。（六、一、四）

スイツルへの旅から（七）
西川不二雄

シンガポールとピナンから約八十人ばかりのデツキパツセンジヤーが乘り込んで來た。彼等はセイロン島へ歸るのだ、毎日ガヤガヤ言ひながら持ち込みの籐椅子に寢ころがつてゐる。
英國はセイロンでの思想的結果を恐れてマレイ半島方面へ所謂參勤交代式に代はるがはる出稼ぎさせるのださうだ、彼等の英人を憎むことは實に甚だしく、よるとさわると英人の惡口を言つてゐる、そして今度の自治許可を鬼の首でも取つたやうに喜んで居る。
彼等の食物は主として耶子の實で、中の果肉を取出してこまかくきざみ、絞つて汁を取り、その汁でキヤベジや魚の干物や、葱などを煮て、それを手摑みで食べてゐる、いづれを見ても案外感じのよい顔をして居り、中には我等の祖先のやうな氣のするのもある、皆腰卷をしてシヤツを着てゐるが、シヤツを用ひてゐるところを見るとよほどハイカラな部類なのであらう【寫眞は南洋の婦人】

犯罪の心理
關東廳刑事課長　星武氏談

◇…春先きになると決つて强力犯事件が起きて來るが、七日は關東州で始めてだと謂はれる凄慘な女ばかり三人殺しの慘劇が起りましたれ、春先きの犯罪に特有なものは、原因が色情關係によるものが多いことで、所謂木の芽立ちの頃には誰でも疼くやうな感情に馳られ易い、それが犯罪者には殊に目立つて多く、日頃潛伏してゐた鬱憤が堰を切つて現れて來る、冬期間は精神状態が靜かになつてゐた狂者が、このごろになると、そろそろ狂躁症になつたり、物騷な目付に變つたりするのと同樣です
◇…私達司法關係に携はる者は犯罪者を一種の精神病者だと思つてゐます、犯罪者も普通時は、常人と變つた事がなく、唯犯罪を犯した時にのみ、司直の裁きを受けなくてはならぬので、即ち社會的觀點から觀て、公敵となつた場合にのみ、その所業が憎惡され、排斥される社會的理由があるのです
◇…世間では往々にして一度犯罪を犯した人々に對して冷眼を以て迎へ、猜疑の心を以て遇しますがこれは、犯罪者を病中の人と見て、同情してやらないから起る冷酷な心で、これが爲めに、濟度さるべき人が、却つて世を怨み、人を憎むやうになるのです、病氣は癒るものだ、だから犯罪者も救はれなければならないと考へてやることがこれら刑餘の人に對する溫い考へ方だと思ひます。

街頭言

三月は學年末で、各學校の卒業式が相次いで擧行されるが所謂優等生の表彰が近年次第に廢止されるやうな傾向になつて來たことはいゝことである▲優等生の表彰そのことは決して惡いことではない問題は優等生と普通生とを果して劃然と區別することが出來るか否かにある▲特に從來小學校がやつてゐたやうな優良生努力生を學級兒童數に按分するやり方は教育を機械視するものであり兒童の純情を傷けるものである▲學力そのものが環境によつて浮動するものであり、採點そのものがある程度まで採點者の主觀が加はるものである以上、優劣を無雜作に判定することはともかくも教育への冒瀆であらればならぬ

相談
◇應萬事相談　◇用紙ハガキ　◇相談係宛

轉居と入學屆
私は沙河口小學校に居住する者ですが四月に入學する子供の入學屆を大正小學校に出したのです、ところが今度突然彌生町に轉居することになつたので朝日小學校に入れたいと思ふのですが、今からでも入學申込みを受附けて下さるでせうか、其の手續方法をお教へ下さい（市内一世親）
大正小學校に其の理由を話して入學申込みを取り消し、更に朝日小學校に其の理由を言つて新たに申し込をすれば受附けてくれます

涙が出て困る
一ケ月位前から涙が出て不愉快でなりません、何卒よき療法をお教へ下さい（市内靜子）
角膜や結膜などのために涙の出るのは病原を治せば涙の出るのも自然に治りますが、小涙管や鼻涙管などが狹くなつたり塞がつたりしたのは中々治りにくいものです一應眼科醫に見てお貰ひなさい

眉毛と入墨
眉毛のうすい女でございます、眉墨を使用しては居りますが洗面する度に落ちて困りますから入墨をしたいと思ひます、大連で上手にして下さる方がありましたらお教へ下さいませ（鞍山十九女）
入墨は法律で禁じられてゐますから、面倒でも眉墨をお用ひなさい

軟便が出る
五十二歳の男、身長五尺二寸、體重十六貫五百、胃腸は惡いやうには思ひませんが毎日一二回の便通は常に軟便です、胃腸に故障でもあるのでせうか（市内M生）
排便の時に痛み又粘液の有無等についての記載がないからよくわかりませんがアメーバ赤痢の慢性になつたものかも知れません、一應醫師に檢便をしておもらひなさい

入試問題の再考察
試驗地獄か内申制度か（下）
園山良之助

私はこれまで中學校一年生の漢文を受持つことは六七回あるが、昨年四月入學の現一年生ほど成績のあがらぬ生徒ははじめてである
これは何うした譯か。蓋し入學試驗を輕視した――或は準備教育をやめた――ためではなからうか。
この調子で行つたら今後前年より今年、今年より明年と、年一年生徒の實力はだんだんに低下して行くであらう。
であるから小學校では擔任教員は・・・・・・たいぎではあらうが何とか工夫して準備教育否統合復習をやつていただきたいと思ふのである。
又入學試驗科目もむかしの樣にせず少くとも十科目位を課したならば、所謂準備教育の弊は除けるであらうと思ふ。
又中等學校の入學試驗問題は、なるべく應用問題を課せられたい若し教科書中から出すならなるべくむづかしい問題を課する方針をとられたい。
本年東京武藏野高等學校尋常科（中學校同樣）の入學試驗に課せられた問題の如きは實におもしろいと思ふ。

◇理解力
2、皇室典範について知つてゐることを記せ
4、專賣特許を願ひ出づるは公益のためになるかならぬかそのわけを記せ。

◇計算力
1、柱と柱との間が3・60米である、この間に千枚の襖を入れ、二ケ所だけ襖と襖の重なり目を2・50米とするには襖の幅を何程にすればよいか

◇觀察力
さはらとひのき實物について　二つの織物についてちがつたところを書きなさい。
の如きは我が意を得たるものである。

◇
私は實は斯くまでに先憂有識諸君の研究考慮して決定せられた內申制度なるものに對して、すげなくもやめるがよいといつた。誠に氣の毒でならぬが、右の理由が有るからである。偏に識者の眞面目なる三思を煩はしたい。
何うかして試驗地獄から脫せしめたいと思ふのは人情であろ。が然しながら氣の毒ながら試驗地獄は我々人間の永久脫却することの出來ない眞實なる道程であるのだ生きて行く我々の人生は樂土、三界は火宅。ブルヂョアはいざしらず、プロの我々はいつまでも地獄に喘いでゐるべき筈である。若し試驗地獄から全然遁れたい人は、宜しく人間業から奮擬を外さねばなるまい。

日ノ丸號ノユクヘ（八）　次朗

太郎ハ　イソイデ　テント　ノ　ソト　ヘ　デテ　アタリヲ　ミマワシタ、テ　ニハ　ピストル　ヲ　カタク　ニギツテヰル
ムカフ　ノ　山ノ上ニ　四、五人ノ　人カゲ　ヲ　ミツケタノ　デ、太郎ハ　クサ　ノ　ナカヘ
人カゲ　ハ　ダンダン　太郎ノ　ハウ　ヘ　ヤツテ　クル、ヨク　ミル　ト　ナニカ　オモサウ　ナ　モノ　ヲ　カツイデ　キル

日本文學大全集

全集の全集!! 豪華版の廉價版

第一回配本

石川啄木全集

好評嘖々!!
初版再版忽賣切
増版本日出來

情熱の天才詩人啄木の全面貌を見よ!!!

東海の小島の磯の白砂に
われ泣きぬれて
蟹とたはむる

× × ×

たはむれに母を背負ひて
そのあまり輕きに泣きて
三歩あゆまず

頰につたふ
なみだのごはず
一握の砂を示しし人を忘れず

× × ×

はたらけど
はたらけど猶わがくらし
樂にならざり ぢつと手を見る

× × ×

百姓の多くは
酒をやめしといふ
もつと困らば何をやめるらむ

令妹光子

わかれをれば
妹いとしも
赤き緒の下駄など欲しと
わめく子なりし

× × ×

母われをうたず
罪なき妹を
うちて懲らせし
日もありしかな

× × ×

船に醉ひてやさしくなれる
いもうとの眼見ゆ
津輕の海を思へば

× × ×

クリストを人なりといへば
妹の眼がかなしくも
われをあはれむ

令嬢京子

京子あはれあはれ
京子は幸うすし
涙の主は
父母にして（節子）

子を叱るあはれこの心よ
熱高き日の癖とのみ
妻よ思ふな

× × ×

すこやかに
背丈のびゆく子を見つゝ
われの日毎に淋しきは何ぞ

× × ×

何思ひけむ
玩具をすてておさなしく
わが側に來て子の坐りたる

× × ×

まくら邊に子を坐らせて
まじまじとその顏を見れば
逃げてゆきしかな

その親にも
親の親にも似るなかれ
かく汝が父は思へるぞ子よ

× × ×

時として
あらん限りの聲を出し
唱歌をうたふ子をほめてみる

× × ×

兒を叱れば
泣いて寢入りぬ
口すこしあけし寢顏に
さはりて見るかな

× × ×

ひる寢せし兒の枕邊に
人形を買ひ來てかざり
ひとり樂しむ

夫人節子

友がみなわれよりえらく見ゆる日よ
花を買ひ來て
妻としたしむ

子を負ひて
雪の吹入る停車場に
われ見送りし妻の眉かな

× × ×

ひとところ、疊を見つめてありし間の
その思ひを
妻よ、語れといふか

× × ×

わかれ來てふと瞬けば
ゆくりなき
つめたきものの頰をつたへり

× × ×

わがあとを追ひ來て
知れる人もなき
邊土に住みし母と妻かな

本を買ひたし本を買ひたしと
あてつけのつもりではなけれど
妻に言ひて見る

× × ×

いつか、是非、出さんと思ふ本のこと、
表紙のことなど
妻に語れる

× × ×

八年前の
今のわが妻の手紙の束
何處に藏ひしかと
氣にかかるかな

× × ×

旅を思ふ夫の心!
叱り泣く妻子の心!
朝の食卓

歐米にも類例なし
吉田絃二郎

改造社主山本實彦は偉大なる子供である。曩に『現代日本文學全集』を發行して、出版界の大冒險を敢てし現代社會の驚異と同時に大成功の先驅をなした。改造社は茲に再び『日本文學大全集』に幾倍するところの冒險と犧牲とを拂つてオール作家全集刊行を計畫した。これほどの有意義なる大出版は、恐らく歐米各國に於いても嘗て見ざるところであらう。ますく日本の文運開發の爲に、この破天荒的大事業の完成を祈らざることを得ない。

讀書子の書架へ
長谷川如是閑

全集といふものは、冊數も多く、從つて相當の價に上り、一人の全集でも、さう容易く讀書子の書架に加はり得るものでないのが普通だが、それを一二冊に纏め、頗る低い價で、多數の全集を供給するといふことは出版事業としても驚くべき計畫であるに相違ない。果して可能であるやも疑はれさへするが、改造社がやるといふからには、大抵の讀書子は全集をもつてその書架を充たすの幸を得るであらう。

四六倍判背革角革附天金箱入八ポイント三段組。(中川一政裝幀)
各冊定價 貳圓五十錢 (送料卅六錢)

内容見本進呈

比類なき此出來榮えを一目見て下さい。

本書六〇〇頁は四六判の一二〇〇頁以上に相當し收容量は四六判の四〇〇〇頁以上に匹敵す。

申込金不要

第一回刊行豫定す。今日迄發表したる作品全部を收容(其他未發表十數氏)詳細は内容見本を御覽下さい

二葉亭四迷全集 全一冊
樋口一葉全集 全一冊
正岡子規全集 全二冊
泉鏡花全集 第一期刊行 第一卷・第二卷
菊池幽芳全集 全三冊
國木田獨歩全集 全一冊
田山花袋全集 全二冊
岩野泡鳴全集 全二冊
島村抱月全集 全二冊
鈴木三重吉全集 全二冊
谷崎潤一郎全集 全二冊
志賀直哉全集 全一冊
武者小路實篤全集 全二冊
有島武郎全集 全二冊
石川啄木全集 全一冊
内田魯庵全集 全一冊
近松秋江全集 全一冊
中村吉藏全集 全一冊
岡本綺堂全集 全三冊

長田幹彦全集 第一期刊行 第一卷・第二卷
里見弴全集 全二冊
佐藤春夫全集 全一冊
久米正雄全集 全二冊
菊池寛全集 全二冊
山本有三全集 全一冊
久保田万太郎全集 全一冊
廣津和郎全集 全一冊
葛西善藏全集 全一冊
厨川白村全集 全一冊
豊島與志雄全集 全一冊
藤森成吉全集 全一冊(交渉中)
岸田國士全集 全一冊
横光利一全集 全一冊
川端康成全集 全一冊
片岡鐵兵全集 全一冊
池谷信三郎全集 全一冊
龍膽寺雄全集 全一冊

第二回配本 山本有三全集 (既に發表したる作品全部を收容す) 堂々六百余頁 三月配本

東京市芝區愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二番

大火災を助長する 超過保險の罪
矯正會議開催を今井署長が提唱
失火はとん後嚴罰

一瞬にして生命財産を灰にして終ふ恐ろしい火事も保險金に目がくらんで輕視するといふ憂ふべき傾向が最近著るしくなり超過保險の矯正が喧しく唱へられて來たので今井大連消防署では關係方面と協議すべく目下火災保險協會、各署保安係に照會中である、火災を輕視したり、放火を誘發する原因は超過保險の罪であるが大連市内には十五六社の保險會社代理店があり激甚な競爭とブローカの自己打算から競爭超過保險を生んでゐるのであるが、この結果俗に「燒け肥り」を望んで出火に際して消火もせず家財道具も持ち出さずして寧ろ全燒を希ひ超過保險金を受けようとする非社會的な觀念を一般に植付けてゐるのである、試みに一月以降（三月十日まで）五十一回の火災件數に對する損害見積り高は動産八萬九千四百三十圓、不動産五萬一千九百五圓合計十四萬一千三百三十五圓といふ巨額の

財産が煙

となつてゐる、これを昨年同期に比べると火災件數が六回減少してゐるに損害額は三萬三千五百七十八圓の增加である、尤も本年に入つて山縣通市場及び羽衣女學校の火災損害が多額に見積られてゐる關係もあるが、火災件數の減少に反比例して損害額の遞增は超過保險の弊害に伴ふ火災を輕視する一面を窺ふ資料と見られてゐる、なほ大連檢察局及び大連署ではこれ等の點に鑑み今後失火罪は嚴罰主義を以て臨むこととなつたが、進んでは超過保險の取締に關する法規の制定に對しても司法當局で考究中である

市內四ケ所に 消防支署を增設
沙河口、小崗子の二支署も移轉する

出火件數で日本全國の第五位を占める大連市の消防設備の完全を期する爲め豫て今井消防署長は支署の增設に就き立案中であつたが、寺兒溝方面の防火に當るべく協和會の東側空地の官有地七百坪の拂下げを受け昭和七年度から支署の建築に着手するに關東廳の認可を得たが、大大連の將來に備へるためさらに桃源臺、譚家屯、伏見臺の三方面にも支署設置の計畫で目下土地の選定中であり、沙河口小崗子の現在の支署の配位も變更して譚家屯支署と三角形で西部大連の防火に當るべく着々準備を進めてゐる

賣國奴に判決
京城地方法院で

【京城十一日發】軍艦長門の秘密設計圖を某方面に賣却せんとした所謂賣國奴事件の宗正外三名に係る軍機保護法違反事件公判は十一日正午京城地方法院にて山下裁判長係り福田檢事立會の下に開廷山下裁判長より檢事求刑通り左の如く判決を言渡した

懲役六年　宗正磯里（四三）
同　四年　酒匂ツル（二五）
同　一年六月　長谷川繁（四三）
同　一年六月　石垣勇（三二）

日本製靴下に 英國の大脅威

【ロンドン十日發】廉價なる日本製靴下の大量輸入はイギリス當業者に脅威を與へるとの問題は議會にて屢々議論されたが、本日下院にてこれに對する政府の對策如何との質問に商相グレーアム氏は明答を避けた、昨年十二月中に日本より輸入された靴下は七萬四千六百二十ダースで平均價格一足三ペンス半である

アジア探檢隊を
支那側は綏定に出迎へて 印度支那まで送る

【上海特電十一日發】フランス支那旅行委員よりなるアジア學術探檢隊の問題に關し國民政府と打合中のビクトルポアン氏および支那側委員にして國民黨中央委員なる褚民誼氏は十一日天津に向け出發昨日はハレスホテルに訪へばわれわれの大探檢は民國十六年フランス支那の兩國間に結ばれたもので、一行の本隊は既に中央アジアを横斷して支那に迫りつゝある、われらもこれに合流せんとして來月初め特別自動車で天津、北平、張家口、包頭、それより甘肅の寧夏、新疆の哈密、綏定に出で此處でアール氏らの本隊をまち、再び北平に入り更に大同、潼關、洛陽それより湖南、江西を經て印度支那のハノイに出る、この邊で支那委員と分れることになつてゐる、なほ一行はフランス側七名、支那側七名それに隨員合せて三十名で博物、考古、地質の各學者を集め特別自動車七臺を操縱して支那入りをなさんとするものである

柔道後援會員
對外戰に募集

北部日本柔道界に雄飛する全長野軍、昨年日本柔道界の一大王國として誇つて居た全滿洲軍を破つて一躍霸を唱へた全福岡軍の二强豪軍を今春迎へる滿洲柔道界は頓に緊張の度を加へ既報の如く大連道場に於てはすでに猛練習開始され各候補選士は必死となつて練習中であるが、十日午後六時より綠水に於て大連柔道有段者會第一回役員會を開催し種々打合せを行つた結果氣候の關係上、對全長野戰は屋內（大連道場に於て）に於て對全福岡戰は屋外（場所未定）に於てそれぞれ擧行することに決定した尚本年度會員を募集することになつたが兩戰とも會場の關係上會員以外の入場を認めないことになり特別後援會員係りとして山田行正、關憲治、今尾登四氏普通後援會員係として由良總太郞氏以下二十氏それぞれ推薦された後援會費左の如し

▲特別後援會費一年十圓▲普通後援會費一圓▲學生會費五十錢▲有段者會費納入のものに限り優遇▲申込場所滿鐵本社地方部學務課體育係氣付大連柔道有段者會

山東へ驢馬
海昌丸で送る

十日午後出帆の支那汽船海昌號で驢馬百六十六頭が芝罘經由登州府、龍口方面に運ばれたが、これは打續いた兵亂の爲山東方面においては耕作用の牛馬驢馬の類が何れも徵發され各農家ではすつかり恐慌を來してゐたが、昨年初めて戰ひの幕が閉ぢられると共に急に勞役驢馬の必要を感じ加へて昨年は稀有の豐作で百姓連どうやらホッと一儲けしたので「では驢馬でも」と云ふ事になり大連邊に仕入れに來たものであると

警察を飛び越して 關東廳へダンス場願ひ
開設許可？の報に氣狂のやうに 氣早な連中が出願

ダンスホール許可か——の報一度傳はるや大連を初め奉天、安東其他全滿各地今や全くダンス場問題が嵐の如き勢ひで問題化し、過般來大連市內など早くも氣早連の願出が頻りに傳へられてゐるが、市內遼東ホテル主山田三平氏は十一日關東廳に出廳有川保安課長と會見、逸早くダンスホール經營許可を願出た、その形式は現在浪速町にある遼東ホテルの地下室にレストラント兼業の舞踏場を設備しその名もロシヤレストラントと名稱したいと云ふので當日は願書にダンス場設計圖まで添へて願出でたものであるが、關東廳としては目下規則等もなく漸く研究中のところだし、又此種の營業は元來所轄警察署を經て出願すべきものであるといふので願書を受付けなかつた

天長節當日 大相撲を天覽

【東京十一日發】天皇陛下には來る四月二十九日第三十回の天長節を迎へさせ給ふが當日宮中の諸儀式並に代々木に大觀兵式を行はせられた後、昨年御催しの如く東京大相撲の幕內力士十數番の取組を天覽遊ばさる旨の御內沙汰があつた、依つて大相撲協會では恐懼し十一日午後三時宮內省に出頭當日の準備に就き協議したが、大體昨年同樣の樣式に依り場所も平川門內なる主馬寮大馬場で御催さる事となつた

內親王御降誕 奉祝飛行

【土浦十一日發】霞ケ浦航空隊の新宮殿下御降誕奉祝飛行は十一日午前八時半三式飛行艇、一五式五號、同九號の三飛行艇と云ふ編隊で飛行常盤線傳ひに南千住より東京市上空に到り外廓を一周した後、丸の內を中心とする內廓を一周し、宮城前では鳩數十羽を放ち遙かに奉祝の意を表した後歸還の途につき十一時半無事霞ケ浦に歸還した

實業科目で 商業學校は恐惶
大連兩中學校では 新學年から珠算も教へる

中學校令施行規則が本年一月文部省令を以て改正されて從來の中學校の學科目に實業科目を加へることは屢報の通りであるが大連第一第二兩中學でも愈々四月の新學期から實施することにし四年、五年の兩學年に第一種として實業學級をおき、それぞれ生徒、父兄を呼んで說明し第一種學級志望者を募つたところ一中は三十名餘、二中も略同數集つた、新學期からこの學級には商業學校同樣の商事要項簿記、珠算を教へるが來年度から愈々兩中學から六十名前後の就職希望者が飛び出るとする就職難の大連商業學校は益々苦められることゝなり現に本年の二中卒業生には實務クラスといふものがあつて二十六名の就職希望者がある中に遼東ホテル、國際運輸、其の他に十名許りは既に就職確實なるに比し一方百五十名の新卒業生を抱へた大連商業學校は未だ僅か五、六名決定したに過ぎずこの中學校の就職戰線進出に對しては商業側は頭を惱ましてゐる

支那の船員が モヒを密輸
賴んだ日新堂主留置

水上署司法係では十日夜八時營口學動不審の船員風支那人を拘引取調べ中であるが、同人の自白によりモヒの密輸事件が暴露した、同人は山東省台州府榮城縣生れ目下阿波共同所有第三十六共同丸乘組石炭夫として働いてゐる林均茂（三七）と稱し、三月七日威海衛入港の際元英人使用人張紹亭（三五）なるものより大洋八十七元を與へられ大連連鎖街日新堂藥房（大谷繁憲）よりモヒの購入をたのまれたので事情を知らずヘロイン、モヒを約五十グラム買求め同夜歸船せんとしたところを逮捕されたものであるが、尙日新堂主人大谷も麻醉劑藥及び藥業取締規則違反で目下留置取調中、大谷は前科を有しモヒ密輸の常習である

ビール箱から 阿片二萬圓
きのふ奉天驛で發見

十日午前十一時ごろ奉天驛貨物取扱所において運送店滿鮮公司取扱長春黃某支那人に宛てた怪しい四個のビール箱を發見し係官立會の上開いてみると生阿片六十貫價額二萬圓が飛び出したので流石の係員も驚いてゐたが奉天署でも未だ曾てない大量阿片密輸事件として發送人その他につき嚴重なる搜査を開始した【奉天電話】

撫順の殺人は 居直り强盗

去る二日午前二時ごろ撫順新屯華工宿舍居住李善殿方に忍び入り李の妻、長女、長男の三名を菜切庖丁で無殘に殺害した犯人につき撫順署では容疑者と覺しき一名の支那人を逮捕し嚴重訊問中であつたが、頑强に犯行を否認した犯人も證據物件を突きつけての訊問に包み切れず十一日午前犯行の全部を白白したが、兇行の動機は竊盜の目的に同家に忍び込んだが李の妻に發見され、騷ぎ立てられたので豫て用意の菜切庖丁を振つて三名を鏖殺したもので、痴情、怨恨の爲めでないことが判つた【撫順電話】

第一歩に入つた 旅順振興策
案內所改善ケーブルカー架設 きのふ協議會で決る

永山旅順市長は既報の如く十一日午後二時より市役所に米內山民政署長、久保田海軍駐在武官、大塚在鄕軍人分會長、小平驛長、鈴木海軍無線電信所長、篠技師を始め市會議員其他の面を合し、總員十名の出席を求め「旅順振興策」に就ての第一回協議會を開催東畑英夫氏外般米內山署長の研究せる綿密なる「旅順振興策」に關しいづれを採り如何なる點を實施するやを諮り陰山榮太郞氏は「戰跡案內所の設置」「土產販賣所の施設」「溫泉の施設」を急務と唱へ宮竹滿介氏は實施の容易なる點を第一として多年懸案の旅順神社建設大連の補助港としての充實、又は漁港の施設論が出て、西野菊次郞氏の白玉山のケーブルカー架設論等が出て、次いで久保田駐在武官は內地から見た旅順の感じた重點として第一に宣傳案內所等の施設をなし廣く內地へ旅順を紹介し見學渡來者を引つけ先づ自然的發達に努め土產物の考案を緊要とする

その意見があり、宮田仁吉氏の「旅順を商工業都市としての絕望的意見は反對なり」との意見あり出中德三郎氏の旅順神社問題、小平驛長は戰跡案內料金を主として從來の諸施設により以上にしてはどうか、又原田伊之助氏の旅順神社の實行黃金臺ヤマトホテル附近の溫泉場施設說出て、宮竹氏來遊者の休憩施設を力說、次で久保田武官は「潮流設備」を强調し內藤氏は外遊者の誘引策より歡待の點、次でそれに由る來遊者の感じから第一に戰跡案內所の完備を急とした來旅者の增加に伴ひ爰の案件も自然解決すべしと述べ、夫より二三の者より意見があつたが、最後に米內山署長は本案の貫徹實現は市民一致協力に由る熱を以て解決すると述べ一同拍手之れに共鳴し愈々旅順振興策に關する第一歩として案內所の改善、白玉山ケーブルカー架設溫泉場設置其他を實行する事に決定、委員十名を選任の上近く協議調査に着手する事となり午後四時四十分散會せるが、本調査其の他に關する費用は市の調查費より流用する豫定であると

自轉車で傷けて逃亡す

市內沙河口元町四五番地木內淸氏長男康二君（一一）は十日午前十一時ごろ大正通り四五番地先き道路を通行中後方より疾走して來た支那人自轉車乘りに突き飛ばされ右手小指を骨折大連醫院に收容されたが加害者はその場より逃走したので目擊者の證言により自轉車番號六〇一三號であることが判明し目下搜查中である

簡易保險相談所の成績

二月中大連簡易保險健康相談所取扱の初診者は男七十九名女五十六名合計二百三十五名であつたが、その病類別統計によると首位は流行性感冒の四十七名で總數の五分の一に相當し次は呼吸器病の二十七名、肺結核の二十三名消化器病の二十二名等がその主なるものであつた

硫安講演映畫會

硫安問題の喧しい折柄獨逸ハーレンス社京城駐在員松本重氏の來連を機とし滿鐵販賣部販友會研究部主催にて十二日午後四時より社員俱樂部談話室にて同氏の講演會および「硫安が出來るまで」の映畫會を催すと、演題「獨逸人は如何にして日本に硫安を宣傳したか」

麻袋に密輸の牛肉

山東省泰安府生れ市內奧町七五陳丕利（三八）は十一日午前十時頃麻袋に牛肉約六百斤を隱匿しひそかに市中に持出さんとするところを水上署員に發見されたが我が官憲の證明のない密輸肉であること判明直ちに告發された

彌生卒業式

大連彌生高等女學校では十三日午前十時から第十二回卒業式を擧行

滿鐵の營口向大豆運賃に對する鐵建制の採用は當地特產界と言はず、金融界と言はず、船會社方面へまで異常のショックを與へた。

—◇—

そこで大連向貨物に對する運賃引下げの猛運動が開始されたが結局大連、安東向貨物にも英斷的の運賃引下げが發表されて萬事の解決。

—◇—

ところが十日のヤマトホテルでの火曜會の席上、さしもの大問題が無事にケリがついたといふので關係者は夫々に罰金が課せられたわけ。

—◇—

先づ仙石總裁を訪問した村井（滿鐵）山口（郵船）瓜谷、田村（豆信）の四氏が運動成功說お次は津久井（三井）寺田（三菱）鷲尾（正金）武安（鮮銀）高見（商船）安田（大石）氏等のお歷々が運賃の引下げで益したといふので助爺税

—◇—

更に最もふるつてゐるのは村上鐵道部長の英斷的運賃の引下げだつたといふので英斷税を課せられた村上理事。

【寫眞は英斷税を課せられた村上理事】

都大路を練る音樂隊の大行進

十日は第廿六回陸軍記念日に當るので種々祝賀の催し物があつたが前々日の八日陸軍戶山學校では音樂隊の市中行進を擧行すべく正午九段靖國神社前を出發須田町日本橋京橋銀座通りを經て日比谷公園に到り音樂隊の大演奏を行つた、寫眞は音樂隊の大行進（京橋附近）

明日から本紙連載の 曠野に築く夢
新進の大庭武年氏作

滿洲が生んだ新進作家大庭武年氏は文壇の登龍門である「新青年」の懸賞募集「Qホテルの殺人事件」が首席當選し其後同誌に「競馬會の前夜」を發表して益々その前途を矚目されてゐるが今回本紙朝刊三面に滿洲を背景とした長篇小說「曠野に築く夢」を十三日より連載することになつた

作者の言葉
大庭武年

滿洲日報社よりの突然のお話で、實は僕、めんくらつてゐるんです。然し兎に角お引受けしたのですから全力を傾けやりませう。注文が「滿洲を背景にして」と言ふのですから、或ひはこれが僕の第二の故鄕「大連」に Dedicate する作品ともなり得ませうし、此の意味に於て僕にとつては又仕甲斐ある仕事と言へるかも知れないのです。けれど一體背景を「大連」乃至「滿洲」にとつて、それを現に其の土地に在住してゐる人々に讀ますと言ふ事は、作者にとつて可成り苦痛な事なんです。勿論、Ich Roman 風なものなら問題にはなりませんが、少しでも獵奇的な筋を中心としたものとなると、遠い土地での事なら誤魔化しも利くでせうが、現在自分達の住んでゐる土地の出來事だとすると、作者は絕對に正確を、そして眞實性を期さなければならないからです。又「新時代の讀者の爲め」と言ふモットーも忘れない心算ですから、讀者諸氏に御期待だけは持つて頂き度いものと思ひます。敢て僕は、當作を「本格的大衆小說」と銘打つてかゝりません。希くは最後迄御淸讀を煩はしたく思ひます。

支店長交任廣告

當社奉天支店長ゼー・オー・エル・マーテン氏今回賜暇歸國に付後任としてウイリヤム・メーガー氏を補任し前任者同樣一切の事務代理權を委任致候間左樣御了承相成度此段謹告候也

昭和六年三月十一日

支那テキサス會社總支配人 シー・ローズホルム